

# Bulletin

交通 ● ブリテン

ISSN 1349-9610

2020年  
年報号

52

DEPARTMENT OF TRANSPORTATION SYSTEMS ENGINEERING • COLLEGE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY • NIHON UNIVERSITY



巻頭言：石坂哲宏

## 空想からの未来の交通への イノベーション

### Contents

- 2 巻頭言：石坂哲宏
- 3 令和2年度 研究室紹介
- 7 TOPICS 新任教員の紹介
- 8 TOPICS 交通システム工学科配置図
- 9 令和元年度 修士論文・卒業研究
- 12 令和元年度 教員の研究・活動  
(2019.4.1～2020.3.31)
- 29 令和元年度 学生の受賞等  
(2019.4.1～2020.3.31)
- 29 教室の動き
- 31 令和元年度 就職状況
- 32 COLUMN
- 32 編集後記

表紙写真は、交通システム工学科写真コンテストの過去の応募作品です。



准教授 石坂哲宏

## 巻頭言 空想からの未来の交通へのイノベーション

### どのような未来の交通を思い描いていますか？

自動運転が完全に普及した社会！ 空を自動車が飛び交う社会！ などでしょうか。交通ブリテンの読者である在学学生、これから受験を考えている方、学科OBOGで、それぞれ異なった未来を想像しているでしょう。在学学生は「今学習している技術をどのように活かすことができるか」、学科OBOGは「社会のニーズと実態を十分に反映した未来」を想像しているでしょう。一方、本学科の受験を考えている方はどうでしょうか？ 受験生や在学学生の若い皆さんが描く未来をより確かに創造させ、実現に近づけさせていくのか、考えていきたいと思ひます。

### 未来を創造する力

ひとつ言えることは、未来の交通に関しては、『問題解決型』の思考より、『未来創造型』の思考のほうが強くなっているのではないのかと感じています。確かに本学科が創設された1961年は交通公害の深刻化、交通事故の増加、混雑の悪化など社会的に解決すべき大きな課題がありました。そのため、学科で学習した方だけでなく、当時受験を考えている方にもその未来はイメージしやすいものであり、取り組みやすいものだったと思ひます。しかし、現在はそれらの問題は大きく改善され、未来が見いだせにくくなっている気がします。では、私たちの進歩が止まっているのかというと、決してそんなことはありません。そのためには『未来創造型』の思考力を養うことが重要だと思います。冒頭記述した質問は、どちらかというところ「空想」のニュアンスが強いですが、それを『未来創造型』の思考力までに高めていくには何が必要かを考えたいと思ひます。

### まずは空想から

まずは、「空想」自体の重要性です。自由な観点から自由な想像をすることは、皆さん楽しいですよ。楽しいと思ひること、これ自体、私たちは人間ですので、一番の原動力になることは言うまでもないと思ひます。本文を執筆している2020年1月末に『前田建設ファンタジー営業部』という映画が公開されました。内容はまさにファンタジー（空想）の世界で、マジンガーZの格納庫を実際に土木構造物として構築できるか？ 構築するための費用はどのくらい掛かるか？ などを真剣に考えている映画です。私も拝見しましたが、主人公をはじめとした社員の方々が、最初は懐疑的でやる気がない感じでしたが、途中からその楽

しさに目覚め、熱意を持って進んでいく様子が描かれています。これは実話であり、物語の柱となった方は本学科のOBでした。そんな縁もあり、映画とは別の本になりますが、ガンダムの世界を考えるとというテーマで、本学科の佐田先生とインタビューを受けたこともありました。その時に、もちろんガンダムですので、実在しない世界を実在する技術から組み立てていくことは非常に楽しかった経験として覚えています。

### そして、イノベーションへ

「空想」の次に重要な要素として、イノベーションがあると思ひます。イノベーションとは、技術革新と訳されますが、それは単に技術開発だけでなく、その技術開発を通して社会をどのように変えていくかを含めた言葉です。この言葉は、大学教育でもイノベーションのできる人材を開発すべきと、文部科学省をはじめとして至る所で議論されています。ただ、一人の技術者が社会を変革できるほどのイノベーションを生み出せるかというところ、高度に専門化した技術を極めることでも精一杯な中、それは困難でしょう。そこで、オープンイノベーションという考えがあり、それぞれの分野で強みを持つ技術者が協働して、ひとつの技術を足し合わせていくのではなく、掛け合わせて2倍、3倍にしていこうという考えがあります。前述のファンタジー営業部の映画も同じでした。他の専門分野の技術者を巻き込んで創り上げていました。

### 仮説の重要性

空想からイノベーションと短絡的に書きましたが、大学で学ぶ専門基礎力の鍛錬が必要であることは事実です。技術力と並行して、『未来創造型』の思考力を鍛えるには、「仮説」の設定とトライ&エラーによるその検証が重要だと思います。在校生や受験を考えている方には、ぜひ、簡単な仮説でいいです！ 日ごろから頭の中で思考してくれるといいと思ひます。しかも“楽しく”です。例えば、今行きたいと思ひている素敵な観光地があったとします。そこに自動運転の車があれば、どのように安全に快適に、移動の時間を過ごせるようになるだろう。もっとも身近な話題でもいいかもしれないですね。おじいちゃんおばあちゃんが車を安全に運転できるようなセンシング技術は何か必要か？

皆さんと一緒に大学教育の場で『未来創造型』の思考力を鍛えていきたいと思ひます。

## 令和2年度 研究室紹介

744号室

### 運輸交通計画 研究室

轟 朝幸 教授

兵頭 知 助教



当研究室では、「活力ある国土・地域づくりのために交通をマネージ」することを目標として研究を進めています。

キーワードは「交通まちづくり」「インターモーダルリズム」。交通まちづくりとは、地域の交通施設や交通サービスを改善して、生活や産業活動をサポートし、地域を元気にしようとする概念です。‘まち’は空間的広がりを意味し、国土や地方、都市、街などを包含しています。インターモーダルリズムとは、道路や鉄道、バス、空港・航空、港湾・船舶などの陸海空のあらゆる交通手段を有機的につなぎ、時空間的にシームレスな移動を可能にしようとする概念です。インターモーダルリズムの確立を目指し、交通まちづくりを実践するための理念、政策、理論、技法などについてフィールド調査や交通分析な



成田国際空港での調査



ソウルへの研究室研修旅行

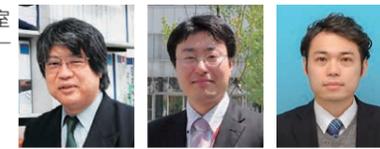
739号室

### 交通システム 研究室

福田 敦 教授

石坂哲宏 准教授

菊池浩紀 助手



交通システム研究室では、さまざまな交通問題に対してシステム工学的アプローチから取り組むことを基本としています。問題に応じて数理計画的手法に基づくモデルやシステムの開発を行い、これらを交通問題が深刻な開発途上国の交通状況の解析や交通政策・交通プロジェクトの評価に適用し、実際に問題解決に貢献することを目指しています。とくに、BRT、地下鉄、新幹線などの軌道系交通機関の導入、公共交通指向型開発（TOD）の実施、都市災害に対する適応策の導入などがCO<sub>2</sub>排出量の削減や経済効果の増加にどの程度寄与するか検証しています。また、車両に搭載されているプローブ情報システムやカーナビなどから移動体情報を取得することで交通状態を推計する手法の開発を行っています。これらのデータに基づいてマイクロ交通流シミュレーションモデルの開発しており、例えば、交通情報を提供することでマルチモーダルを推進する方法など、さまざまな施策の評価に適用しています。

タイ・スラナリー工科大学での共同ワークショップ

これらのモデルや

どを実施しながら研究を進めます。加えて、道路上に起こりうるさまざまな交通問題（i.e.事故や渋滞）についての研究も併せて行っています。

### ●卒業研究テーマ

- ・公共交通（航空、鉄道、バスなど）の交通行動分析
- ・マーケティング施策による公共交通活性化分析
- ・災害に強い空港づくりのための実態分析
- ・地方ローカル線（いすみ鉄道等）を活かした地域交通計画
- ・クルーズ客船の活性化のための動向分析
- ・水上飛行機による地方創生の検討
- ・プライベートジェットの利用実態分析
- ・スペースポート（宇宙港）の計画
- ・航空機の安全運航に関する分析
- ・事故リスクの要因分析に関する研究
- ・大規模停電時等の非定常時における車両挙動に関する研究

### ●ゼミナール・テーマ

- ・地方創生政策アイデアコンテストに応募
- ・交通計画分野に関する文献レビュー（英論文含む）
- ・就活に向けた実力アップ（SPI、TOEICなど試験対策）

### ●卒業研究、ゼミナール着手条件

原則として「交通需要予測」「空港・港湾工学」「交通事業論」「地域計画」を履修すること。TOP資格を取得。

これまでの卒論・修論の概要やゼミ旅行などのイベント、学会発表参加などの研究室活動実績はホームページを参照してください。（pubtrplan.trpt.cst.nihon-u.ac.jp）

システムの開発は、各国の大学あるいは政府関係機関など共同研究という形で進めています。近年では、タイのカセサート大学、コンケン大学、インド工科大学ハイデラバード校、フィリピンのデ・ラサール大学、オーストリアのウィーン工科大学などと共同で研究を進めています。卒研究生や大学院生がこれらの国へ行き、現地の学生と協力して調査なども行っています。

### ●卒業研究テーマ（一部）

- ・TODを前提とした地下鉄、BRT導入時のCO<sub>2</sub>排出削減量の推計
- ・タイにおける高速鉄道整備による集積効果の推計
- ・鉄道駅周辺におけるウォークアビリティの評価
- ・鉄道端末交通としての自動運転バスに関する利用意向の把握
- ・プローブデータおよび交通ビッグデータによる交通状態推定
- ・機械学習を用いた画像処理による交通状態の推定

### ●ゼミナール・テーマ

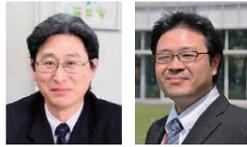
小グループごとに対象都市を選び、そこでの具体的な交通問題を取り上げて、それを解決するための計画案を作る。計画案作りの過程や現地調査を通じて、現況調査の方法や各種の数理計画的手法・モデルを活用した計画案の分析方法を学習する。報告書を作成し、講評会を行う。

### ●卒業研究、ゼミナール着手条件

交通問題の解決にかかわる職業に就くことを希望している者。交通需要予測、国際コミュニケーション論、国際開発援助論、多変量解析、情報通信システムの受講を推奨する。

## 交通環境 研究室

藤井敬宏 教授  
伊東英幸 准教授



交通環境研究室では、公共交通や福祉交通、観光交通などの利便性向上に向けた改善策の検討や、環境に配慮した交通インフラ整備の計画や評価、ならびに交通環境の改善に向けた対策などの研究を進めています。

例えば、公共・福祉・観光交通の視点では、コンパクトシティにおける交通ネットワークの整備検討、住民協働型の公共交通整備方策の検討、中山間地域における移動交通手段の検討、心のバリアフリーに関する検討を行っています。また日本や諸外国における野生生物と自動車の事故発生要因の分析、シーニックバイウェイに導入による観光客の回遊行動分析や経済効果の推計、リニア中央新幹線の環境アセスメントの評価、交通環境教育用アプリの開発、舗装材料のライフサイクルアセスメント（LCA）などに取り組んでいます。



ゼミ合宿（山梨県・信玄餅詰め放題）

千葉市街歩き点検ワークショップ

令和元年度のゼミナールは、大学院生7名、卒研生20名、3年ゼミ生15名の総勢42名が在籍し、毎週行っているゼミナールに加えて、研究室内の卒業研究中間発表会を年2回、山梨県へのゼミ旅行を行いました。

## ●卒業研究テーマ（一部）

- ・都市のコンパクト化に向けた交通施策の検討
- ・公共交通不便地域における住民協働を目指した公共交通整備
- ・住民主体のボランティア送迎の維持・継続に向けた検討
- ・ユニバーサルデザインタクシーの導入意向の検討
- ・シーニックバイウェイの観光客の回遊行動および主要観光地の分析
- ・野生生物のロードキル発生要因の分析
- ・リニア中央新幹線の環境アセスメントの住民評価
- ・交通環境教育用アプリケーションの体験効果の評価

## ●ゼミナール・テーマ（令和元年度実施内容）

- ① グループディスカッション  
「自動運転技術の普及による今後の交通社会へのインパクトは？」等（スーツ着用審査会のテーマ）
- ② 社会貢献型学習  
千葉市バリアフリー基本構想策定のためのバリアフリー点検ワークショップへの参加

## ●卒業研究、ゼミナール着手条件

交通環境問題に関心を持ち、ワークショップやフィールド調査に積極的に参加する意欲があること。

## 空間情報 研究室

佐田達典 教授  
江守 央 准教授



空間情報研究室では、衛星測位システム（GNSS）、レーザー計測技術をベースに、先端的なセンサを利用して位置や形状を計測・解析・可視化する研究を行い、3次元地図整備、交通施設整備、移動時の情報提供への応用を目指しています。

GNSSは米国のGPSの他にロシアのGLONASS、EUのGalileo、わが国の準天頂衛星QZSSの高精度測位実験による評価を行っています。さらに、車両や台車にGNSSとレーザー計測装置を搭載して道路空間の形状を走行しながら計測するモバイルマッピングシステム（MMS）を用いて自動走行のための3次元道路情報や歩道の移動円滑化に向けた歩道のバリア情報の抽出や案内誘導などの応用技術を研究しています。また、バーチャルリアリティ（VR）技術によるバリアチェックにも取り組んでいます。

令和元年度は、大学院生7名、卒研生20名、ゼミナール生14名の総勢41名が在籍し活動をしました。

## ●卒業研究テーマ（令和元年度）

- ① 準天頂衛星によるVRS測位の精度向上効果検証
- ② 準天頂衛星のセンチメートル級測位補強の精度検証
- ③ 地上型レーザーキャナ計測に照度が及ぼす影響
- ④ 構造物点検を想定したMMSによる層厚計測
- ⑤ 機械学習によるMMSの点群データの白線部自動抽出

- ⑥ にぎわい創出のための国分寺街道デザイン計画
- ⑦ 加速度センサを利用した水上飛行機の運行支援
- ⑧ VR歩行実験における旋回行動の分析
- ⑨ SfMを用いた敷地提案模型の三次元点群データ作成

## ●ゼミナール・テーマ

GNSS、レーザー測定の仕組みについて専門書の輪講・計測体験を行います。また、交通調査や交通バリアフリーに関する見学体験会ならびに論文の講読を行い、専門的知識を高めます。

## ●卒業研究・ゼミナール着手条件

とくにありません。新技術や社会貢献に興味のある方を歓迎します。



車載型MMS

SfMを用いた敷地提案模型の三次元点群データ

## 交通計画 研究室

小早川 悟 教授  
田部井優也 助手



交通計画研究室では、「地区交通計画」と「都市交通管理」を柱として研究を行っています。具体的には、自動車のトリップエンドとしての駐車をどのようにコントロールしていくか、都市における物流や貨物車の問題をどのように解決していくか、自転車や二輪車の利用や走行に関する研究、交通安全対策に関する研究、災害発生を考慮した都市交通計画の検討などを進めています。さらに、ゼミ合宿、卒業研究中間発表会、研究室懇親会では、研究室の卒業生の先輩方にも参加していただき、研究内容や就職活動に関するさまざまな意見交換を行っています。

## ●卒業研究テーマ

- ① 駐車施設の運用に関する研究  
これまでのような普通乗用車用の駐車スペースの供給量を増やすことを主眼においた駐車政策から、既存の駐車スペースを有効活用するための駐車場の隔地・集約化に関する研究や、貨物自動車や自動二輪車用の駐車スペースを確保するための研究に取り組んでいます。
- ② 物流システムに関する研究  
物流効率化のための施策として建物内共同配送に関する研究や、貨物車対策のためにビッグデータを活用し貨物車の動きを把握する研究を行っています。

- ③ 交通安全に関する研究  
道路形状からみた交通事故対策の考え方や生活道路における道路ハンプ導入の効果に関する研究を行っています。
- ④ 自転車交通に関する研究  
自転車通行空間整備のための自転車通行実態調査を実施することで、どのような形態の道路空間整備が自転車や歩行者さらには自動車にとって望ましいかを道路種別や交差点形態別に分析を行っています。
- ⑤ 災害時を考慮した都市交通計画に関する研究  
災害時における支援物資輸送のための道路交通計画に関する研究や東日本大震災時の交通信号機の被害状況を調査し早期復旧のための資機材のストック方法の検討を行っています。

## ●ゼミナール・テーマ

- ・「交通技術必携」の輪読および発表
- ・「これからの交通工学」や「研究活動の進め方」等の講義
- ・交通対策の現場見学会
- ・交通行動データ解析の基礎演習
- ・セミナー、シンポジウム、講習会等の参加

## ●卒業研究、ゼミナール着手条件

ロジスティクス概論・交通現象解析Ⅱを受講すること。



駐車場利用実態調査の様子

## 道路マネジメント 研究室

下川澄雄 教授 安井一彦 准教授  
吉岡慶祐 助教 青山恵里 助手



人口減少、少子高齢化社会が直面するなかで、今後とも暮らし豊かな生活、効率的な都市機能を維持していくためには、中山間地域から大都市に至るまで、「コンパクト」+「ネットワーク」により、新たな活力の集積を図り、それらが重層的に重なる国土の形成を図る必要があります。

道路マネジメント研究室は、これらを実現すべく、道路を中心とする交通インフラの計画・設計から維持管理に至るプロセスの中で、今日的な課題や社会的な要請を抽出・整理し、新たな制度設計を提案していくことを研究の柱としています。そのため、研究の対象は、①道路ネットワークのあり方、②道路のサービス水準と道路の新たな計画設計論、③車両性能や交通特性と道路の構造との関わりなど、道路の機能・特性に関わる基礎的な研究から施策立案に関する実務的な応用研究といった広い領域を含むものです。

なお、本研究室では、他大学との合同ゼミ合宿をはじめとして外部との交流も盛んに行っています。

## ●卒業研究テーマ

- ・道路の機能・階層を踏まえたサービス水準のあり方に関する研究

- ・将来の拠点配置や交通特性を踏まえた道路ネットワークや道路空間の再編に関する研究
- ・高速道路渋滞時の交通挙動と交通運用策に関する研究
- ・信号交差点での交通挙動と交通状態量に関する研究
- ・ラウンドアバウトの交通特性と道路構造に関する研究
- ・性能照査型の道路計画設計論など

## ●ゼミナール・テーマ

小グループごとによるフィールドスタディを通じ、道路交通問題とその解決策を実践的に習得することを狙いとしています。また、グループディスカッションを通じ、とりまとめや説明能力の向上を目指します。令和元年度は、遠州鉄道株のバスプローブデータを用いてピーク時間帯における時間信頼性について分析を行うとともに、渋滞のボトルネックを特定し、現地調査などを踏まえた渋滞の発生要因や対策案を議論しました。さらに、その成果をレポートとしてまとめました。

## ●卒業研究・ゼミナール着手条件

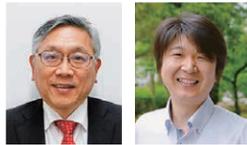
道路工学および同演習、交通現象解析Ⅱを履修または履修予定であること。



ゼミナールでの成果発表



他大学との合同ゼミ合宿

交通基盤G  
構造工学 研究室鈴木 圭 教授  
齊藤準平 准教授

交通基盤G（構造工学研究室）では、公共交通を支えるために重要となる交通基盤を研究対象として、構造工学や材料工学ならびに維持管理工学などの視点から研究を行っています。交通基盤の新たな建設、膨大な数の交通基盤の機能維持など、交通基盤を取り巻く諸問題は多く、その解決を目指したテーマを設定し研究に取り組んでいます。

研究室の活動について、3年生（ゼミナール）は、前期はコンクリートカヌー大会に出場するためにコンクリート製のカヌーの作製、後期は自由研究に勤しみます（面白い実験が



コンクリートカヌー大会（ゼミナール生） 2019年8月 戸田市彩湖

多いのが特徴です）。4年生（卒研生）は、卒業研究に勤しみ、その成果を外部の学会で積極的に発表いたします。さらに、ゼミ合宿、卒研中間発表会なども行います。

## ●卒業研究テーマ

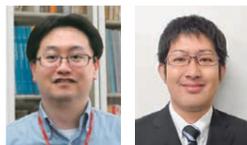
- ◎ 各県毎（千葉県を除く）の歴史的コンクリート橋を対象とした維持・補修の健全度に関する研究
- ◎ 落橋防止に寄与するアーチ橋、斜張橋、エクストラード橋のケーブル設計法に対する評価
- ◎ 高強度コンクリートを使った時 ( $\sigma_{ck} = 90 \text{ N/mm}^2$ 以上) の橋梁設計法に関する評価
- ◎ 交通荷重下における交通施設構造物の構造特性と耐久性評価
- ◎ 新材料により補修・補強された交通施設構造物の構造特性と耐久性評価
- ◎ 各種非破壊試験による交通施設構造物の性能評価

## ●ゼミナール・テーマ

- ◎ 「得体の知らないコンクリート」を科学する！
- ◎ コンクリート・モルタルを用いたカヌーの作製「コンクリートカヌー大会に出場！」
- ◎ コンクリート・構造・環境などに係わる自由研究（基礎・応用実験調査etc.）「何かやってみる！」
- ◎ その他、課外活動（建設現場見学、交通基盤等の土木構造物の見学）

## ●卒業研究・ゼミナール着手条件

卒業研究は、コンクリートに関する材料・構造に関する科目（建設材料Ⅰ、コンクリート構造Ⅰ・Ⅱ、建設材料実験の4科目）を履修（卒研と同時に履修可）。

交通基盤G  
地盤工学 研究室峯岸邦夫 教授  
山中光一 助教

研究室構成は、大学院博士前期課程2年生が1名、前期課程1年生が2名、卒研生（4年生）が14名、ゼミナール生（3年生）が13名の合計30名で、教員は峯岸教授、山中助教の2名体制で研究・教育を進めました。

当研究室では、交通施設（鉄道、道路、空港、港湾などに関連する施設）の設計・建設に関わる地盤の力学的問題や新材料・新技術の開発、地盤構造物の維持管理に関わる諸問題について研究を行っています。

卒業研究では、継続研究の舗装用に強化されたジオテキスタイル（土木用不織布）の耐久性および通水性能、ジオシンセティックスを立体的に組み立てて地盤内に敷設をするジオセルの力学特性の把握ほかに、補強盛土工法の維持管理に関する研究等を行いました。これらの成果は、(公社)地盤工学会関東支部発



ゼミ合宿での集合写真（三井住友建設現場見学）

表会や（公社）土木学会関東支部技術研究発表会において発表を行っています。

学生の動きとしては、昨年11月に地盤工学会関東支部主催のソイルストラクチャーコンテスト（与えられた地盤材料を用いて構造物を作製し、強度等を競うコンテスト）に学部生5名が参加しました。結果は、耐荷重部門1位、総合3位でした。

また、地盤工学を研究する学生や研究者が集まり懇親を深める三上杯バレーボール大会と関東大学地盤研究室対抗ソフトボール大会に研究室全員で参加し、他大学の学生や他研究機関の研究者達との情報交換、懇親を深めることができました。

## ●卒業研究テーマ

- ① 舗装用強化ジオシンセティックスの耐久性および排水性評価
- ② 軽量化地盤材料による埋設物への土圧低減特性
- ③ 乱された関東ロームの力学特性
- ④ 路床の弾性係数に関する研究
- ⑤ 土系舗装の性能指標に関する研究

## ●ゼミナール・テーマ

- ① 交通地盤工学（交通施設の地盤工学）とは？
- ② 大地震・集中豪雨等による地盤災害とその対策技術
- ③ 地盤構造物への新素材・新材料の利用技術
- ④ 地盤環境技術
- ⑤ フィールド・トリップ（地盤の観察、現場見学など）

## ●卒業研究、ゼミナール着手条件

卒業研究は地盤力学Ⅰ、Ⅱと地盤材料実験を履修（同時履修可）

## TOPICS 新任教員の紹介



## 青山恵里 助手

この度、日本大学理工学部交通システム工学科の助手に着任させていただくことになりました青山恵里です。私は、日本大学理工学部社会交通工学科（現 交通システム工学科）を卒業後、同大学院理工学研究科博士前期課程を修了しました。その後、同大学院理工学研究科博士後期課程に進学、2020年3月に修了し、4月より本学科にてお世話になることとなりました。

博士論文では、「信号交差点における飽和交通流率の変化とその要因に関する研究」に取り組ましました。飽和交通流率とは、単位時間あたりに停止線を通過し得る最大の車両数であり、日本では1984年に実観測結果を参考に飽和交通流率の基本値が設定され、現在までこれを用いて交差点の計画設計がされてきました。しかし、ドライバー属性や自動車性能等は年々変化しており、飽和交通流率も変化していることが考えられます。そこで、飽和交通流率の変化とその要因の解明に向け、研究に取り組んでまいりました。具体的な研究活動としては、飽和交通流率の変化をとらえるために過去に飽和交通流率が観測された地点と同じ交差点において実観測を行い、飽和交通流率が低下していることを明らかにしました。さらに、飽和交通流率が低下するメカニズムを解明するために、1988年に取得された実観測映像を他大学からご提供いただき、それと同地点で実観測調査を行うことで過去と現在の交通流の状態を比較しました。また、飽和交通流率の低下が社会にもたらす影響についても検討しています。例えば、飽和交通流率が低下することにより単位時間あたりに通過できる台数が低下し、遅れ時間が増加します。さらに信号設計や交差点構造の設計にも影響をもたらします。これらの影響の定量化や一般化も試みており、現在もこれらに関する研究に取り組んでいます。

ほかにも交差点部の交通現象に関する研究を行っています。近年では車道を通行する自転車も多くみられ、交差点部では横断歩行者も含めて自動車交通流に影響を与えることから、自転車や歩行者に関する研究にも取り組んでいます。昨年はキャンパス内に仮想の交差点を設け、自転車と歩行者が左折自動車に与える影響について実験を行いました。

教員1年目であり、まだまだ未熟ではありますが、本学科の卒業生であることから自身の経験を生かして先生方、学生の皆さんのお力になれるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

上：信号交差点での調査  
下：左折自動車と自転車に関する実験



## 田部井優也 助手

この度、日本大学理工学部交通システム工学科の助手に着任させていただくことになりました、田部井優也です。私は宇都宮大学工学部を卒業後、同大学院理工学研究科博士前期課程を修了の後、同大学院理工学研究科博士後期課程へ進学、2020年3月に博士（工学）を取得し、4月より本学科にてお世話になることとなりました。

宇都宮大学在学中は大規模小売店舗の交通アセスメントをテーマとした研究に取り組んできました。皆さんもショッピングセンターなどの大規模商業施設の渋滞にハマってしまった経験があるかと思います。このような大規模小売店舗では事前に交通アセスメントを実施し渋滞対策を行っています。各地で渋滞の発生が問題となっています。私は、大規模小売店舗ができる前の交通アセスメント手法に着目し、予測精度の向上に資する手法の改善に関する分析を行っており、最近では駐車場出入口の構造に着目し、交通流現象の解析等を行っています。

駐車場出入口の構造を調査した結果、十分な幅員が確保されていない出入口が多くスムーズな通行に支障をきたしており、交通処理上のボトルネックとなっていることを明らかにしました。今後は駐車場出入口の交通容量の定量化を試み、交通アセスメントの改善に役立てていければと考えています。

宇都宮と聞くとLRTを想像される方もいらっしゃるかもしれませんが、私は並行してLRTに関する研究も行っています。宇都宮市・芳賀町では2022年3月の開業を目指しLRTの工事を進めているところですが、この地域のドライバーは路面電車が走行している環境での運転経験がほとんどないため、LRTの開業により導入される路面電車用信号（黄色の灯器）の意味を事前に周知させる必要がありました。そこでマイクロ交通流シミュレーションで再現したLRT導入後の自動車交通流を活用し、ドライバー目線でヘッドマウントディスプレイ（HMD）を用い360°全天球体験できる装置を共同で開発しました。HMDによるVR体験は従来のビデオのような2DによるVR体験と比較し、交通ルールを直感的に理解しやすいことを明らかにしています。LRTの開業に向けてより多くの方にHMDを体験してもらおうことで、LRT開業後の交通事故の発生を抑制できればと考えています。

まだまだ経験が浅く未熟な身ではありますが、これまでの経験を生かし本学科の皆さまのお役に少しでも立てるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



▲ 駐車場出入口の出入庫車両走行軌跡図（青：入庫、赤：出庫）

3DVRの運転席画面の例 ▶



- 2号館：舗装・地盤系実験室（201、202）……………内線5418
- 7号館：コンクリート・構造系実験室（704）……………内線5236
- 測量実習センター……………内線5322
- 社会基盤工学系実験 建設材料系……………内線5216
- 社会基盤工学系実験 地盤・舗装材料系……………内線5584
- 駿河台校舎タワースコラ6階：交通システム工学科共通研究室（S611室）……………03-3259-0976

ダイヤルイン 047-469-(内線番号) 事務室 FAX: 047-469-2581

令和元年度 博士論文・修士論文・卒業研究

博士論文

信号交差点における飽和交通流率の低下とその要因に関する研究  
 主査：下川澄雄 教授 青山恵里

修士論文

空席状況と連動した料金システムによるDRTの空席削減の有効性に関する研究  
 指導：轟 朝幸 教授 伊藤聡志

旅客通路に設置される誘導サインの視認性評価による設置条件と設置間隔に関する研究  
 指導：江守 央 准教授 太田耕介

立地適正化計画策定都市における交通ネットワーク整備の一体的運用評価に関する研究  
 一千葉県柏市を対象として—  
 指導：藤井敬宏 教授 岡 準一郎

荷さばきを伴う車両に対する路上駐車施設の運用方法の改善に関する研究  
 指導：小早川 悟 教授 関 陽一

高齢者を対象とした改良版ANEWSを用いた集合住宅団地の再整備効果と外出時間への影響要因の分析  
 一千葉県豊四季台団地を対象として—  
 指導：伊東英幸 准教授 塚原勇介

タイ・ウボンラチャタニにおける都市洪水発生に対する適応策の検討とその評価  
 一主に交通利便性に着目して—  
 指導：福田 敦 教授 積田典泰

貨物車のGPSデータと路上駐車実態データを用いた貨物車集中地区の抽出方法に関する研究  
 指導：小早川 悟 教授 鳥居祐乃介

QZSSを併用した衛星測位の車両位置検出への適用に関する研究  
 指導：佐田達典 教授 中島和希

3次元点群データを用いた歩道路面のバリア検出手法に関する研究  
 指導：佐田達典 教授 奈良部昌紀

温泉観光地におけるタクシーの利用促進に向けた活用方策の導入に関する研究  
 一静岡県伊東市を対象として—  
 指導：藤井敬宏 教授 西田慎太郎

地上型レーザースキャナーによる舗装工事の出来形測定の運用方法に関する研究  
 指導：佐田達典 教授 樋口智明

高層ビル内のトラックドライバーの配送時間に着目した建物内共同配送の研究  
 指導：小早川 悟 教授 森 智裕

軟弱路床に敷設した不織布の損傷度合いの閾値に関する研究  
 指導：峯岸邦夫 教授 矢谷卓巳

卒業研究

【 】は共同論文指導

■ 運輸交通計画研究室（轟 朝幸 教授・稲垣具志 助教） ……

空港の土木施設保守における効率の定量分析  
 一成田国際空港の草刈工を対象として— 伊尻 凌

フライトデータを用いたわが国におけるビジネス航空の利用特性の分析  
 小泉圭汰

ビジネス航空の利用促進のための利用者特性に関する分析  
 一会社の役員を対象として— 難波和也

テキストマイニングを活用した航空におけるヒヤリハットの要因分析  
 上原雄太

水上飛行機のプライベート利用のための環境整備に関する調査  
 若月大輔

線路設備モニタリングシステムのAIによる判定可能性の検討  
 岡 凌大

わが国におけるスペースポートの適地選定条件に関する研究  
 飯沼 巧

東京港と横浜港の客船ターミナル整備に着目したクルーズ船の発着港選択要因の分析  
 佐々木大槻

沿線地域の違いに着目したいすみ鉄道の住民評価に関する研究  
 鎌田大智

閑散駅舎の利活用による「鉄道の駅」の提案とその役割に関する研究  
 一いすみ鉄道を対象として— 黒澤雅英

離職者調査に基づくトラックドライバーの離職率低下に向けた要因分析  
 奥川貴也

■ 道路交通研究室（安井一彦 准教授・兵頭 知 助教） ……

矢羽根型路面表示のある道路の自転車の通行実態分析  
 一歩道のある単路部を対象として— 朝比奈真由【小早川 悟】

三複線踏切における遮断直前横断車両の挙動分析  
 阿部 樹【藤井敬宏】

DRTにおける乗合状況に影響を及ぼす要因の分析  
 岩崎哲也【轟 朝幸】

一時停止遵守率に着目した無信号横断歩道における車両挙動分析  
 落合直樹【藤井敬宏】

信号交差点における歩行者関連事故と交通曝露量の関係に関する研究  
 北澤大和

時差式信号交差点における右折車の走行特性に関する分析  
 佐藤正也【下川澄雄】

T型信号交差点における交通量と信号無視の関係に関する研究  
 泉水勇人【下川澄雄】

いすみ鉄道のBCP策定に向けた基礎調査  
 一令和元年台風15号等の被災対応状況を踏まえて—  
 田邊巨人【轟 朝幸】

大規模停電時の信号減灯交差点における車両挙動特性の分析  
 中畝彰吾

歩車分離信号が交差点の自転車通行に与える影響に関する研究  
 中嶋健太【小早川 悟】

東京都内の単路部における自転車関連事故リスク分析  
 中村 陽

気象条件が交通特性及び事故リスクに与える影響に関する分析  
松浦朱里

信号交差点の横断歩道における歩行者横断挙動に関する研究  
三浦裕太【福田 敦】

非幹線道路における重大事故リスク要因分析  
唐橋嘉奈

■ **交通システム研究室** (福田 敦 教授・石坂哲宏 准教授) ……

タイ・バンコクにおけるBluetoothデータを用いた交差点間所要時間の信頼性評価  
石井達也

タイ・バンコクにおけるBluetoothデータを用いた移動時空間地図による移動・滞在特性の分析  
勝俣昂丈

インド・アーメダバードにおけるオートリキシャ・二輪車が交通流にもたらす影響の分析  
空閑 香

混合交通下でのオートリキシャの走行挙動特性把握  
ードローン画像にSocial Force Modelの適用―  
松野下 翔

ブライندスポット内の車両による交差点での右折時の交通コンフリクト解析  
土井悠輔

画像処理による二輪車・オートリキシャ等の車種別交通量の推計手法の構築  
田代大智

マイクロ交通シミュレーションによる二輪車・オートリキシャを含む交差点での信号制御の適正化  
藤枝和津

インド・アーメダバードにおける観測交通量の変動特性の分析  
鈴木士尋

インド・アーメダバードにおける経路交通量の最適化による交通改善効果の推計  
田家凜太郎

マルチモーダル交通情報を統合したアプリで提供されたナビ情報と交通行動に生じる差異の分析  
―インド・アーメダバードを対象として―  
正木寛士

自動運転バスの利用に対する影響要因に関する研究  
―船橋駅周辺を対象として―  
土屋克典

ランプメータリングによるトラック隊列走行車の本線合流条件に関する分析  
會田康太郎

北千葉道路部分開業により影響を受ける土屋交差点の交通改善策の検証  
滝川 典

都市洪水が移動性に与える影響のネットワーク解析手法の開発  
森 千鶴

システム・ダイナミックスを用いた洪水発生地域における住民移転に関する研究  
―フィリピン・カガヤンデオロを事例として―  
植松健太郎

バンコクにおけるアクセシビリティの評価に関する研究  
周 兆絲

パープルライン沿線におけるウォークアビリティの計測に関する研究  
孫 斯琦

バンコクにおけるダークレッドライン開業後の選好意識調査に基づく交通手段選択分析  
清水康平

ニカラグア共和国・マナグア市においてサービス水準を考慮する場合のBRTの導入可能性の分析  
佐々木開世

ヒヤリハットデータを用いた交通事故要因の分析と適用可能性の検証  
御代川 岳

■ **交通環境研究室** (藤井敏宏 教授・伊東英幸 准教授) ……

地下鉄駅におけるエレベーター新設に伴う駅周辺施設へのアクセス改善効果  
―車いす利用者を対象として―  
佐藤孝宣

都市関連指標を用いた立地適正化計画の策定状況比較  
小杉亮太

地域公共交通網形成計画と立地適正化計画の一体的な運用における自治体の取り組み  
志賀宇之介

コミュニティバスの路線再編に伴う改善効果の検討  
―静岡県三島市「せせらぎ号」を対象として―  
島崎優大

行動意図法を用いた新規深夜シャトルバスの利用意向評価  
―千葉県我孫子市南新木地区を例として―  
関根勇人

千葉県君津市清和地区におけるスクールバスを活用した公共交通網整備  
伊東雅斗

千葉県市原市の市津デマンドタクシーの利用者負担軽減を図る運行方式の検討  
小山卓思

千葉県における介護タクシーを利用する要介護者のJPN TAXIの利用意向の検討  
佐藤一樹

伊東市の2月および8月期におけるタクシーの利用実態の分析  
―日報記録を用いた比較分析―  
太田 翼

静岡県裾野市千福が丘地区における自動運転車の導入に向けた利用意向分析  
堀 佑成

福島県三島町南部を対象とした住民主体の送迎システム導入の可能性  
平田結香

高齢者向け改良版ANEWSを用いた集合住宅団地における整備効果の評価  
―千葉県豊四季台団地を対象として―  
清水祐希

札幌市の交差点における歩行者事故発生要因の分析  
村井智裕

石垣島におけるロードキルの発生要因分析  
國分玲美

北海道国道44号の糸魚沢アーチカルバートを対象とした動物用横断施設の利用実態分析  
渡部秀哉

わが国への導入に向けた諸外国のロードキルデータ収集システムの実態分析  
越川結葵

個人トラベルコスト法を用いたシーニックバイウェイ北海道大雪・富良野ルートの観光客の属性分析  
津川哲三

シーニックバイウェイ北海道大雪・富良野ルートにおけるシーケンス景観の評価  
田中俊輔

山梨県におけるリニア中央新幹線の環境影響評価に対する計画沿線住民の意識分析  
山口公輝

開発した交通環境教育用アプリケーションの体験による効果の分析  
鈴木悠介

■ **空間情報研究室** (佐田達典 教授・江守 央 准教授) ……

にぎわい創出のための国分寺街道デザイン計画  
渡辺真帆

水上飛行機の離着水支援システムの構築のための加速度センサと波高計の精度比較  
戸川弘稀

旅客通路における誘導サインの認知に関する研究  
川船 響

VR歩行実験における旋回行動の分析  
木戸慎也

SfMを用いたプレゼンテーションモデルの三次元点群データ作成に関する研究  
小林美優

SfMとMMSの点群データの合成に関する研究  
関口翔太

3次元点群データを用いた点字ブロック抽出方法の閾値に関する研究  
高木千佳

車いす使用者のルート案内に向けた点群データを用いたバリアの可視化  
八木澤柊斗

MMS点群データを補正する際の衛星選択パターンによる精度比較  
長谷川智大

点群データを用いた機械学習による道路の白線劣化部の抽出  
岡島正哲

構造物点検を想定したMMSによる層厚計測に関する基礎的研究  
笹野拓海

MMSの走行速度と計測した点群データの精度との関係の分析  
田中楓太

地上型レーザースキャナーによる計測データに照度が及ぼす影響に関する研究  
水口達貴

地上レーザースキャナを用いた計測における入射角と有効範囲の研究  
高橋由伸

衛星測位システムの組み合わせによる測位精度の評価  
照井理仁

測位に使用する衛星選択に関する研究  
小川尚也

VRS測位におけるQZSS併用による測位精度向上効果の検証  
甲高直弥

QZSSが配信するセンチメートル級測位補強サービスCLASを用いた異なる遮蔽環境下での精度検証  
杉山 海

準天頂衛星によるサブメータ級測位補強サービスを用いた測位実験  
鈴木大輝

高層ビル街における車両挙動がもたらす衛星測位精度劣化の要因分析と対策に関する研究  
宮澤 塁

■ **交通計画研究室** (小早川 悟 教授) ……

ニュータウンにおける自転車通行空間整備状況の実態分析  
佐藤拓郎

交差点隅切り部に着目した自転車の歩道通行の要因分析  
大澤拓海

生活道路におけるハンプが自転車通行に与える影響分析  
石渡佑介

駐車場利用者の実態からみた駐車施設の集約化の可能性に関する研究  
田島陸豊

高齢運転者等専用駐車区間における駐車実態に関する分析  
宮口友谷

既存駐車施設を活用した観光バスの駐車対策に関する研究  
小池和喜隆

銀座地域ルールの改訂に向けた路上駐車施設の利用実態分析  
近藤雄希

路上における荷さばき貨物車用駐車施設の利用実態に関する研究  
―東京都渋谷区宮益坂周辺を対象として―  
大塚慎也

建物内の横持ち距離と階数に着目した貨物車の駐車時間に関する研究  
中田 遼

災害時の無人航空機配備数と積載量の関係性に関する研究  
―東京都荒川区を対象として―  
藤岡秀美

画像認証システムを使用した交通調査のための画像データの収集方法に関する基礎的研究  
和田英之

交通事故多发交差点における危険事象の発生状況の分析  
―右折自動車と横断者の交通事故を対象として―  
石田翔平

■ **道路マネジメント研究室** (下川澄雄 教授) ……

青信号表示中の右折車のギャップアクセプタンス挙動の分析  
岩澤和輝

自転車と歩行者に対する左折車のギャップアクセプタンス挙動の分析  
川口真穂【森田緯之】

都市間高速道路における渋滞発生後捌け交通量の低下と車間時間の分布特性  
丸山 凱【森田緯之】

ボトルネック上流における渋滞巻き込まれ状況が渋滞発生時交通量に与える影響分析  
鳥海航太【森田緯之】

都市間高速道路の渋滞発進流における大型車の乗用車換算係数に関する研究  
山下隆司

大型トラックの走行が高速道路の交通状態に及ぼす影響分析  
立石裕貴

地方部における信号交差点の飽和交通流率とその特徴に関する分析  
池田幸平

右左折専用車線における飽和交通流率と幾何構造の関係に関する研究  
渡邊大輝

右左折専用車線における大型車の乗用車換算係数と幾何構造の関係に関する研究  
刘 毓鑫

横断歩道上での拡散・摩擦現象を考慮した歩行者現示時間に関する分析  
岡田和也

左折車の走行安全性を考慮したラウンドアバウトの道路構造条件の分析  
鈴木壮真

供用後一定期間が経過したラウンドアバウトの走行挙動の変化  
齋藤和樹

■ **構造デザイン研究室** (鈴木 圭 教授・齊藤準平 准教授) ……

PRCはりの塩分浸透抵抗性に与えるプレストレスの作用に関する電気泳動試験による実験的検討  
川崎悠平、中山昂大

PRCはりの塩分浸透抵抗性に与えるプレストレスの作用に関する塩水浸せき試験による実験的検討  
佐藤元紀、立石一洋

衝撃弾性波法を用いたコンクリート構造物の内部緻密度評価に関する基礎的研究  
橋本大輝、堀 創太郎

毛細血管用造影剤を適用したX線CT法によるコンクリート内部のひび割れの可視化に関する基礎的研究  
赤沼圭一郎、河野亮太

コンクリート構造物の近接目視点検におけるひび割れ幅の目視計測誤差に関する量的研究  
塩川 響

PVA繊維補強コンクリートの繊維混入量と破壊挙動に関する曲げ載荷試験による実験的研究  
徳山太一、矢崎貴政

PVA繊維補強モルタルの維持補修への適用効果に関する静的挙動による検討  
大木郁弥、仁平 涼

PVA繊維補強モルタルの維持補修への適用効果に関する大型はりの静的挙動による検討  
窪田憲嗣、鈴木智久

材料と養生に海水を用いたコンクリートの圧縮強度及び引張強度  
岩本大志、後小路悠彦

千葉県の歴史的コンクリート橋を対象とした維持・補修の健全度に関する研究  
天堀 開

ゲルバー梁の連続化前と連続化後の景観評価  
勝又孔士朗

アーチ橋のケーブル腐食に対する模型実験  
竹本駿也

■ **地盤工学研究室** (峯岸邦夫 教授・山中光一 助教) ……

竹チップを用いた歩行者系舗装用パネルの適用性  
青山 督

路面のすべり抵抗とテクスチャの関係に及ぼす縦横断プロファイルと接地面積の影響  
清水大成

ブロック系舗装の性能指標と歩きやすさの関係性  
宍倉直樹

ブロック系舗装の敷砂および目地砂として用いた人工砂の適用性  
石井翔梧

路床土の三軸圧縮特性に及ぼす締固め条件の影響  
高砂史貴

石灰安定処理した関東ロームのCBRに及ぼす安定材練り混ぜ時間の影響  
奥山 真

埋戻し材として用いた発泡ビーズ混入軽量化土の地盤内応力に及ぼす層厚の影響  
平 聖伍

短繊維混合補強土工法の力学特性に及ぼす地盤材料特性とインデックス値の関係  
鍵山和哉

面状不織布混合土の補強効果に及ぼす締固め特性の影響  
大嶽智紀

ジオセル補強路盤の支持力特性に及ぼすセル破損の影響  
永原嗣夏

ジオグリッド補強土壁の壁面変位および背面盛土に及ぼす地下水位の影響  
松井大和

排水材を敷設した盛土内の地下水位に及ぼす排水材間隔の影響  
橋本天来

透水性ブロック舗装のフィルター層に用いる砂とジオテキスタイルの透・排水特性  
岡部航平

表面強化不織布の案弱路床への適用性に関する検討  
好田啓太

令和元年度 教員・研究員の研究・活動 2019. 4. 1～2020. 3. 31

研究業績 2019. 4. 1～2020. 3. 31

掲載誌・出版元	題目・作品名・書名	教員名など	発表年月
<b>運輸交通計画研究室</b> (轟 朝幸 教授・稲垣具志 助教)			
<b>■審査論文</b>			
日本信頼性学会誌 (41巻 3号) pp.156-163	航空安全リスクマネジメント—安全数値目標に関する一考察—	轟 朝幸 兵頭 知	19年5月
(公社)土木学会 土木学会論文集D3 (土木計画学) (75巻 5号) I_861-I_870	羽田空港の容量制約撤廃による首都圏地方間旅客の利用者便益に関する分析	西園知哉 轟 朝幸 稲垣具志	19年12月
<b>■口頭発表</b>			
(公社)土木学会 第59回土木計画学研究発表会	水上飛行機の導入を想定した観光ツアー選択行動に関する研究	小宮山春菜 轟 朝幸 稲垣具志 小俣龍太	19年6月
(公社)土木学会 第59回土木計画学研究発表会	高齢ドライバーの個人特性と無信号交差点での安全確認行動の関連性の考察	原田憲武 稲垣具志 柏 祐樹 竹平誠治 小早川 悟	19年6月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	移動制約者の社会活躍を担保する道路デザインに向けた課題—生活道路における視覚障害者の歩行誘導の視点から—	稲垣具志	19年9月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	競合関係を考慮した東京・横浜港におけるクルーズ船の誘致分析	西脇雅人 川崎智也 稲垣具志 轟 朝幸	19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	羽田空港の容量制約緩和時における国内線配分の優先順位の検討	小俣龍太 轟 朝幸 稲垣具志 西園知哉	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	東京港と横浜港に着目したクルーズ船発着港選択要因の分析	西脇雅人 佐々木大槻 川崎智也 轟 朝幸 稲垣具志	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	空席状況に応じた料金システムによるDRT空席削減の有効性の検討	伊藤聡志 轟 朝幸 稲垣具志	20年3月
<b>■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)</b>			
NHKラジオ第2 視覚障害ナビラジオ	鳴らなかつた信号機	稲垣具志	19年5月5日
J-WAVE JAM THE WORLD	歩行者の交通事故、どうすれば防ぐことが出来るのか？	稲垣具志	19年5月22日
NHK ハートネット福祉情報総合サイト	視覚障害者の安全な歩行のために、いま必要なこと	稲垣具志	19年5月23日
日本テレビ 日テレニュース	バラ成功へ……欽ちゃん、海老蔵さん懇談会に	稲垣具志	19年6月10日
(一社)日本福祉のまちづくり学会 福祉のまちづくり研究, Vol.21, No.2, pp.34-37	子どもの道路横断時の判断能力と安全教育の在り方	稲垣具志	19年7月
日本大学新聞	五輪期間中の渋滞、どうする	稲垣具志	19年7月20日
北海道新聞	ドローン講習 参入続々 (コメント掲載)	轟 朝幸	19年8月
NHKラジオ第1 Nらじ	東京2020バリアフリー対策 今考えておくこと	稲垣具志	19年8月22日
KANSAI空港レビュー No.489	多発する大規模災害と空港 (講演録)	轟 朝幸	19年8月
(一財)日本交通安全教育普及協会 交通安全教育, No.641, pp.6-14	高校生の二輪車利用にまつわる交通安全教育のあり方～埼玉県における「三ない運動」の是非～	稲垣具志	19年8月
ていくおふNo.157	今そこにある桜島噴火 (座談会)	轟 朝幸ほか	19年10月
内外出版社 ヤングマシン	埼玉が三ない後進国から先進国へ	稲垣具志	19年10月
ベターライフ出版 ベタータイムス	第7回BIKE LOVE FORUM in やまなし パネルディスカッション	稲垣具志	19年10月
東京新聞	さいたま新都心駅のバリアフリー状況確認 障害者団体など25人	稲垣具志	19年11月16日
内外出版社 ヤングマシン	バイク通学可、山梨の実情と課題	稲垣具志	19年11月
共同通信社配信 産経新聞, 中日新聞, 神戸新聞など	自転車保険 国が条例制定での義務化を後押し (コメント掲載)	轟 朝幸	19年12月
ていくおふNo.158	今そこにある桜島噴火 (2) (座談会)	轟 朝幸ほか	20年1月
三栄 モトチャンプ	キーパーソンに聞く！検討委員会で徹底議論された内容は？「埼玉発！“三ない”撤廃メソッド」	稲垣具志	20年1月
朝日新聞	心のバリアフリーとは？ 都パラリンピック懇談会	稲垣具志	20年1月16日
(一財)全日本交通安全協会 人と車, Vol.56, No.2, pp.12-17	子どもの道路横断時の判断能力とは？	稲垣具志	20年2月
(一財)東京都交通安全協会 東京の交通安全情報誌 交通安全ジャーナル	～交通安全教育における家庭・地域の役割～	稲垣具志	20年2月
内外出版社 ヤングマシン	安全で快適な交通社会の実現を 第60回交通安全国民運動中央大会が開催される	稲垣具志	20年2月
内外出版社 ヤングマシン	短期集中連載：第1回「三ない運動の功罪とは？三ない運動の何が問題なのか？」	稲垣具志	20年2月
自転車保険比較の方程式 (WEB)	東京都の加入義務化について (インタビュー)	轟朝幸	20年3月
内外出版社 ヤングマシン	短期集中連載：第2回「検討委員会の議論とは？三ない運動の撤廃には議論が必要」	稲垣具志	20年3月
<b>道路交通研究室</b> (安井一彦 准教授・兵頭 知 助教)			
<b>■審査論文</b>			
日本信頼性学会誌 (41巻 3号) pp.156-163	航空安全リスクマネジメント—安全数値目標に関する一考察—	轟 朝幸 兵頭 知	19年5月
(一社)交通工学研究会 第39回交通工学研究発表会論文集	都市部の幹線道路同士の間交点における自転車事故リスクと交通曝露量の関係に関する研究	兵頭 知 小林敬一	19年8月

(一社)交通工学研究会 交通工学論文集 (6巻 2号) A_166-A_174	都市部の幹線道路同士の間交点における自転車事故と交通曝露量の関係に関する研究	兵頭 知 小林敬一	20年2月
<b>■口頭発表</b>			
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	オーダードプロビットモデルを用いた積雪寒冷地における交通事故深刻度リスク要因分析	兵頭 知	19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Factors Affecting the Severity of Accident Analysis Severities in Cold and Snowy Area by Using Ordered Probit Model	Satoshi HYODO, Kenta HASEGAWA	19年9月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	非幹線道路ブロックエリア内におけるマクロ交通状態量と交通事故リスクとの関係分析	兵頭 知 岡田航平	19年11月
(公社)日本交通政策研究会 研究プロジェクト「交通分野における準天頂衛星の活用可能性に関する研究」	交通流状態に着目した交通事故リスクに関する研究	兵頭 知	20年2月
<b>交通システム研究室</b> (福田 敦 教授・石坂哲宏 准教授)			
<b>■審査論文</b>			
15th World Conference on Transport Research	Exploring The Affect of Mixed Traffic Zones of BRTS: A Case Study on Ahmedabad BRTS	Anand Kakarla, Ryohei Hashimoto, Tetsuhiro Ishizaka, Atsushi Fukuda, Souma Jana	19年5月
15th World Conference on Transport Research	Evaluation of Walking Environment around Urban Railway Station in Bangkok Metropolitan Area and Proposal for Its Improvement	Hironori Ozawa, Atsushi Fukuda, Sathita Malaittham, Hiroto Numa, Varameth Vichiensan	19年5月
The 1st International Conference of Construction, Infrastructure and, Materials	Evaluation of adaptation measures on transport sector for mitigation of road network damages in Ubon Ratchathani, Thailand	Noriyasu Tsumita, Hiroki Kikuchi, Atsushi Fukuda, Jaensirisak Sittha	19年7月
The 1st International Conference of Construction, Infrastructure and, Materials	Analyzing rainfall impact on trip behaviors on urban roads using Bluetooth data	Piyapong Suwanno, Rattanaporn Kasemsri, Atsushi Fukuda	19年7月
Proceeding of the 37th International Conference of the System Dynamics Society	Modeling, Applying and Simulating Dynamic Model of Urban Flood to Developing Cities: An Example of Implementation of Adaptation Policy	Hiroki Kikuchi, Noriyasu Tsumita, Atsushi Fukuda, Sittha Jaensirisak, Taiki Takigawa	19年7月
2019 International Conference of Asia-Pacific Planning Socities	Impact of Implementation Adaptation policy for Urban Flood Disaster in Developing Cities: A Case of Application and Simulation Using a Dyanamic Model	Hiroki Kikuchi, Noriyasu Tsumita, Atsushi Fukuda, Sittha Jaensirisak	19年8月
IEEE Global Humanitarian Technology Conference - GHTC 2019	Comprehensive Air Quality Management System for Rapidly Growing Cities in Developing Countries	Anand Kakarla, Venkata Satish Kumar Reddy Munagala, Asif Qureshi, Shashidhar Thatikonda, Swades De, Tetsuhiro Ishizaka, Atsushi Fukuda, Soumya Jana	19年10月
IEEE Intelligent Transportation Systems Conference - ITSC 2019	Vehicle Trajectory Prediction at Intersections using Interaction based Generative Adversarial Networks	Debaditya Roy, Tetsuhiro Ishizaka, Krishna Mohan Chalavadi, Atsushi Fukuda	19年10月
Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies 2019 Volume 13, pp.1-19	A Mobile Application Survey in Bangkok Metropolitan Region	Jetpan Wetwitoo, Masaru Komori, Naohiko Hibino, Hisao Uchiyama, Atsushi Fukuda	19年12月
Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies 2019 Volume 13, pp.1400-1419	Evaluation of Walking Environment around Urban Railway Stations in Bangkok and Consideration of Improvement Plan	Hironori Ozawa, Atsushi Fukuda, Sathita Malaittham, Varameth Vichiensan, Paramet Luathep, Hiroto Numa	19年12月
Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies 2019 Volume 13, pp.2487-2505	Impacts of Transport and Land-use Adaptaion Policies on Flood Risk in Middle-sized City Analyzed by System Dynamics Model: A Case Study of Ubon Ratchathani, Thailand	Hiroki Kikuchi, Noriyasu Tsumita, Atsushi Fukuda, Sittha Jaensirisak	19年12月
IEEE Transactions on Intelligent Transportation Systems	Detection of Collision-Prone Vehicle Behavior at Intersections using Siamese Interaction LSTM	Debaditya Roy, Tetsuhiro Ishizaka, Krishna Mohan Chalavadi, Atsushi Fukuda	19年12月
<b>■口頭発表</b>			
The 12th ATRANS Annual Conference	Impact of Adaptation Measure for Disruption of Road Network under Urban Floods in Developing Country	Noriyasu Tsumita, Hiroki Kikuchi, Atsushi Fukuda	19年8月

The 12th ATRANS Annual Conference	Applicability of VR Technology for Evaluation of Walkability near Narita Station, Japan	Hiroto Numa, Hironori Ozawa, Mizuki Sakai, Atsushi Fukuda	19年8月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Analysis of Usage of Park and Bus Ride by Motorcycle in Hanoi -A Case Study of YEN NGHIA Station-	Hiroki Kikuchi, Dinh Van Hiep, Atsushi Fukuda, Sachiko Hatakeyama	19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Analyzing Route Segment Performance Based on Multiple Indicators Using DEA: A Case Study on Ahmedabad BRT	Ryohei Hashimoto, Anand Kakarla, Tetsuhiro Ishizaka, Atsushi Fukuda	19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Behavior Analysis on Last One-Mile Connectivity by Providing Auto-rickshaw Feeder Service and Navigation in India	Tetsuhiro Ishizaka, Anand Kakarla, Atsushi Fukuda, Digvijay S. Pawar, Hiroki Kikuchi	19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Possibility of Transit Oriented Development at Asian Small Sized City from View Point of Citizen's Acceptability	Koya Nakagawa, Tetsuhiro Ishizaka, Atsushi Fukuda, Fumihiko Nakamura, Kumiko Nakamichi, Van Truong Nguyen	19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Origin-Destination Trip Pattern Representative by using Bluetooth Data Collection on the Arterial Road Network, Bangkok, Thailand	Rattanaporn Kasemsri, Atsushi Fukuda, Tetsuhiro Ishizaka, Piyapong Suwanno	19年9月
日本環境共生学会 第22回学術大会 (公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	開発途上国における都市洪水発生時の道路ネットワーク寸断に対する政策実施効果の推計 開発途上国の都市洪水を対象とした土地利用・交通分野における適応策の策定に向けた定量的政策評価とその妥当性の検証	積田典泰 菊池浩紀 福田 敦 菊池浩紀 積田典泰 福田 敦 Jaensirsak Sittha	19年9月 19年11月
第63回日本大学理工学部学術講演会	Understanding the characteristics of road traffic accidents in Thailand Analysis based on Hiyari-Hatto reports	御代川 岳 福田トウエンチャイ 福田 敦 小早川 悟 パラメータアテューブ	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	タイ・ナコンラチャシマにおける信号適正化シミュレーション作成による混雑改善対策の提案 —スラナリー工科大学正門交差点にて—	宮 昂輝 宮津俊一郎 宮部龍洋 積田典泰 沼 義人 釘井里紗子 福田 敦 石坂哲宏 カセムスリ・ラッタナポーン	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	ミクロ交通シミュレーションを用いた交差点部における交通安全対策の検討	佐藤力哉 松原良治 岡野達平 沼 義人 釘井里紗子 福田 敦 石坂哲宏 カセムスリ・ラッタナポーン	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	Student's Perspective for Campus Transportation Planning by AHP -Case Study of Khon Kaen University, Thailand-	古川泰地 大手駿平 塚田幸佑 山本聡志 湯浅 陸 石鍋陽香 金子伊織 荒井流矢 上敷領志仁嗣 福田 敦 石坂哲宏	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	バンコク・MRTパープルライン沿線の街路における歩行環境の評価	吉岡瑞貴 三木田龍一 中西勇稀 岩浪恒太 遠藤彰文 小川泰嵩 柿島里香 田中聡紀 筒井悠太 野中章吾 福田 敦 石坂哲宏	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	交差点部における交通安全対策 —タイ、ナコンラチャシマ県スラナリー工科大学前交差点を対象として—	佐藤力哉 松原良治 岡野達平 福田 敦 石坂哲宏 カセムスリ・ラッタナポーン 御代川 岳 積田典泰 沼 義人 釘井里紗子	19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	ヒヤリハットデータを用いた交通事故要因の分析 —開発途上国タイ・スパンブリー市を対象として—	御代川 岳 福田 敦 小早川 悟 福田トウエンチャイ	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	画像解析による二輪車・オートリキシャ等の車種別交通量の推計手法の構築	田代大智 石坂哲宏 福田 敦	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	インド・アーメダバードのバルディ交差点における二輪車・オートリキシャの挙動を考慮した信号制御の検討	藤枝和津 石坂哲宏 福田 敦	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	洪水発生時の交通行動の変化の分析 —タイ・ウボンラチャニ市を対象として—	積田典泰 福田 敦 Sittha Jaensirsak	20年3月
<b>交通環境研究室</b> (藤井敬宏 教授・伊東英幸 准教授)			
■審査論文			
International Journal of GEOMATE (17巻60号) pp.49-55	LIFE CYCLE IMPACT ASSESSMENT OF NEW GROUND MATERIAL AND EMBANKMENT CONSTRUCTION METHODS CONSIDERING RECYCLING	Hideyuki Ito, Kento Aimon, Takahiro Fujii	19年8月
日本地域政策研究 (23巻) pp.36-45	住民協働型公共交通の整備に向けた住民力の活用策 —君津市小糸・清和地区におけるスクールバスの活用について—	飯村一樹 藤井敬宏 伊東英幸 樋口恵一 鈴木広夫	19年9月

Proceedings of 5th International Conference on Science, Engineering & Environment pp.964-969	ANALYSIS OF HABITAT AREA FOR ENDANGERED SPECIES USING MAXENT BY ROAD CONSTRUCTION AND HOUSING LAND DEVELOPMENT IN CHIBA, JAPAN	Hideyuki Ito, Koji Hayakawa, Makoto Ooba, Takahiro Fujii	19年11月
日本環境共生学会 環境共生 Vol.36 (In press)	エゾシカと車両の事故多発路線を対象とした事故発生要因の比較分析	鈴木絢人 伊東英幸 藤井敬宏	20年3月
日本観光研究学会 観光研究31巻 (2020) 2号 (In press)	SBW北海道大雪・富良野ルートの観光期における観光客の回遊行動分析および経済価値の推計	田平将大 伊東英幸 藤井敬宏	20年3月
■口頭発表			
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	住民協働型デマンドタクシーの維持・継続に向けた運行改善 —千葉県市原市の市津地区を例として—	藤井敬宏 伊東英幸 長田 亨	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	高齢者を対象とした近隣歩行環境評価(ANEWS)の評価手法の構築 —千葉県習志野台団地を対象として—	塚原勇介 伊東英幸 藤井敬宏	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	日報記録を用いた地方都市におけるタクシーの利用特性 —静岡県伊東市を対象として—	西田慎太郎 藤井敬宏 伊東英幸 田中絵里子	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	市民のバリアフリー意識の啓発に向けたバリアフリーハンドブックの類型化 —千葉県市原市の特徴を活かしたバリアフリーハンドブックづくり—	齋藤 望 藤井敬宏 伊東英幸	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	ユニバーサルデザインタクシーの導入意向に関する研究 —千葉県的一般タクシー事業者および介護タクシー事業者を対象として—	福田捷樹 藤井敬宏 伊東英幸	19年8月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	豪州ビクトリア州における動物と車両の衝突事故による乗員の負傷レベルの影響要因の分析	伊東英幸 畑山 喬 鷲尾朋紀 藤井敬宏	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	日報記録を用いた温泉観光地における観光客のタクシーの利用特性	西田慎太郎 藤井敬宏 伊東英幸 田中絵里子	19年9月
日本環境共生学会 第22回学術大会発表論文集 pp.173-176	北海道のロードキルデータを活用したエゾシカと車両の事故発生件数予測モデルの構築 —環境アセスメントへの活用を目指して—	鈴木絢人 伊東英幸 藤井敬宏	19年9月
日本環境共生学会 第22回学術大会発表論文集 pp.135-141	エゾシカと車両の事故多発路線を対象とした事故発生要因の比較分析	鈴木絢人 伊東英幸 藤井敬宏	19年9月
日本環境共生学会 第22回学術大会発表論文集 pp.165-168	GISデータから見る石垣島ロードキルの状況と対策	辻 維周 園分玲美 伊東英幸	19年9月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の関連性評価 —計画文章のテキストマイニング結果より—	岡準一郎 藤井敬宏 樋口恵一	19年11月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	立地適正化計画と地域公共交通網形成計画の運用時における整合性確保の実態分析	岡準一郎 志賀宇之介 藤井敬宏 伊東英幸	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	高齢者向け改良版ANEWSを用いた集合住宅団地の比較評価	塚原勇介 伊東英幸 藤井敬宏	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	温泉観光地における観光客のタクシー利用時のトリップ分析	西田慎太郎 藤井敬宏 伊東英幸 田中絵里子	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	北海道国道44号の糸魚沢アーチカルバートを対象とした動物用横断施設の利用実態分析	鈴木絢人 伊東英幸 藤井敬宏	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	千葉県における介護タクシーを利用する要介護者のJPN TAXIの利用意向の検討	福田捷樹 藤井敬宏 伊東英幸	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	交通空白地域の移動手段確保に向けた住民協働型交通の展開に関する研究 —千葉県我孫子市を対象として—	星野遼太 藤井敬宏 伊東英幸	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	高齢者向け改良版ANEWSを用いた集合住宅団地における整備効果の評価 —千葉県豊四季台団地を対象として—	清水祐希 塚原勇介 伊東英幸 藤井敬宏	20年3月
■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)			
八重山毎日新聞 ヤフーニュース	特徴なドデータ化へ 生態系の変化指摘も ロードキル 「このままだと固有種消える」石垣島で激増するロードキル、 トンクで悲劇減らす14歳	伊東英幸 伊東英幸(協力)	19年9月11日 19年11月
朝日新聞朝刊 みしまケーブルテレビ	野生動物事故死対策を考えよう対馬でシンポ 環境研だより 日本大学理工学部に訪問インタビュー (前編)	伊東英幸 藤井敬宏 伊東英幸 平田結香	20年1月9日 20年1月31日
環境アセスメント学会誌 Vol.18, No.1 広報みしま No.324	環境アセスメント学会セッション2「自然環境①」報告 環境研だより第19回「交通システムのアンケート調査について 前編(日本大学理工学部訪問インタビュー)」 環境研だより 日本大学理工学部訪問インタビュー (後編)	伊東英幸 藤井敬宏 伊東英幸 平田結香 藤井敬宏 伊東英幸 平田結香	20年2月 20年2月 20年2月28日
環境共生 Vol.36	環境共生学会(C1特別セッション)野生生物 報告	伊東英幸	20年3月
<b>空間情報研究室</b> (佐田達典 教授・江守 央 准教授)			
■審査論文			
(公社)日本測量協会 応用測量論文集 (30巻) pp.85-96	MMSのレーザスキャナ性能と計測精度との関係に関する基礎的研究	藤村大輔 山口裕哉 白石宗一郎 岩上弘明 佐田達典 江守 央	19年7月
(公社)日本測量協会 応用測量論文集 (30巻) pp.39-50	高精度衛星測位におけるGalileoの適用効果に関する実証的研究	宇野敬太 佐田達典 江守 央	19年7月

(公社)日本測量協会 応用測量論文集 (30巻) pp.27-38	GPSキネマティック測位における4機の準天頂衛星システムの併用方法に関する実証的研究	江守 央 佐田達典	天野遼太	19年7月
(公社)日本測量協会 応用測量論文集 (30巻) pp.165-174	準天頂衛星システムのセンチメータ級測位補強サービスを用いた静止及び移動測位実験	佐田達典 江守 央	永田大輝	19年7月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	高精度衛星測位におけるGPS/QZSSとGalileoの併用効果に関する研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	道路区画線を対象とした機械学習による3次元点群データの自動抽出に関する研究	江守 央 佐田達典	齋藤幹貴 岡島正哲	20年3月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	歩行空間ネットワークデータの整備に向けた3次元点群データによるバリア検出手法の提案	奈良部昌紀 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	舗装工事を対象とした地上型レーザースキャナーの出来形計測の検証実験	樋口智明 江守 央 福森秀晃	佐田達典 村山盛行	20年3月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	MMSの走行速度と計測精度との関係に関する基礎的研究	藤村大輔 白石宗一郎 佐田達典	山口裕哉 岩上弘明 江守 央	20年3月
(公社)土木学会 土木学会論文集F3 (土木情報学) (75巻2号)	街路走行時の高精度測位におけるQZSSの併用効果の検証	中島和希 江守 央	佐田達典	20年3月
<b>■口頭発表</b>				
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	360度バーチャルツアーを用いたクルーズ船のバリアフリー調査	江守 央	佐田達典	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	旅客通路を想定した仮想空間における誘導サインの視認性評価—車いす使用者の視点を対象として—	太田耕介 佐田達典	江守 央	19年8月
(一社)日本福祉のまちづくり学会 第22回全国大会	3次元点群データを用いた歩道空間のバリアフリー基準による評価に関する研究	奈良部昌紀 佐田達典	江守 央	19年8月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	準天頂衛星システムのサブメータ級測位補強サービスに関する実験	中島和希 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	高精度衛星測位におけるGalileoの併用効果に関する研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	SfMを用いた構造物モデリングにおける全方位カメラの効率的な撮影手法の検討	瀬戸山竜二 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	3次元点群データを用いた歩道路面のバリア情報自動検出手法の検討	奈良部昌紀 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	MMSのレーザースキャナー性能と計測精度との関係に関する基礎的研究	藤村大輔 白石宗一郎 佐田達典	山口裕哉 岩上弘明 江守 央	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	地上型レーザースキャナーを用いた計測の再現性に関する研究	樋口智明 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	旅客通路を想定した仮想空間における吊り下げ型サインの視認性評価	太田耕介 佐田達典	江守 央	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	MMSを用いた3次元点群データにおけるサイン評価の有用性に関する考察	太田耕介 佐田達典	江守 央	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	歩行空間ネットワークデータの整備に向けた3次元点群データによるバリア検出手法の検討	奈良部昌紀 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	MMSの走行速度と計測精度との関係に関する基礎的研究	藤村大輔 白石宗一郎 佐田達典	山口裕哉 岩上弘明 江守 央	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	高精度衛星測位におけるQZSSとGalileoの併用効果に関する実証的研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	街路走行時の高精度測位におけるQZSSの併用効果の検証	中島和希 江守 央	佐田達典	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	舗装工事を対象とした地上型レーザースキャナーの出来形計測の検証実験	樋口智明 江守 央 福森秀晃	佐田達典 村山盛行	19年9月
(公社)土木学会 第44回土木情報学シンポジウム	道路区間線を対象とした機械学習による3次元点群データの自動抽出に関する研究	江守 央 佐田達典	齋藤幹貴 岡島正哲	19年9月
(一社)測位航法学会 GPS/GNSSシンポジウム2019	VRS測位におけるQZSS併用による測位精度向上効果の検証	甲高直弥 江守 央	佐田達典	19年10月
(一社)測位航法学会 GPS/GNSSシンポジウム2019	都心高層ビル街における高精度測位のための精度劣化要因の分析と精度向上方策の検討	宮澤 塁 江守 央	佐田達典	19年10月
(一社)測位航法学会 GPS/GNSSシンポジウム2019	ネットワーク型RTKにおけるGalileoの適用効果に関する研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	19年10月
日本写真測量学会秋季学術講演会	地上レーザースキャナーを用いた観測時間帯による測定値の変動に関する研究	樋口智明 江守 央	佐田達典 水口達貴	19年11月
日本写真測量学会秋季学術講演会	MMSの曲線部走行時における計測精度に関する基礎的研究	藤村大輔 白石宗一郎 佐田達典	山口裕哉 岩上弘明 江守 央	19年11月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	3次元点群データを活用したバリア検出手法の提案	奈良部昌紀 江守 央	佐田達典	19年11月

(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	地下鉄駅構内3次元点群データを用いた誘導サインの視認性に関する一考察	太田耕介 佐田達典	江守 央	19年11月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	住民の健康を考慮した都市構造のあり方に関する研究	瀬戸山竜二 佐田達典	江守 央	19年11月
第63回日本大学理工学部学術講演会	SfMを用いた1/100スケール模型の三次元モデル作成に関する研究	小林美優 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	手動車いす使用者のルート案内に向けた地図データの表示方法に関する研究	八木澤柊斗 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	都心高層ビル街における高精度測位のための精度劣化要因の分析と精度向上方策の検討	宮澤 塁 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	VRS測位におけるQZSS併用による測位精度向上効果の検証	甲高直弥 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	地上レーザースキャナーを用いた計測における入射角と有効範囲の関係	高橋由伸 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	MMSの走行速度と計測した点群データの精度との関係の分析	田中楓太 白石宗一郎 藤村大輔 江守 央	山口裕哉 岩上弘明 佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	一般道路における点群を用いた機械学習による白線抽出手法の検討	岡島正哲 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	3次元点群データを用いた点群ブロックの抽出に関する研究—屋内・屋外の取得データを用いて—	高木千佳 佐田達典	江守 央	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	旅客通路に存在する誘導サインを対象とした視認に関する調査	川船 響 佐田達典	江守 央	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	住民の健康を考慮した交通手段のあり方に関する研究	瀬戸山竜二 佐田達典	江守 央	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	旅客通路を想定した仮想空間における路面型誘導サインの視認性評価	太田耕介 佐田達典	江守 央	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	車両乗り入れ部の切り下げにおける3次元点群データを用いたバリア評価に関する研究	奈良部昌紀 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	舗装工事における地上型レーザースキャナーによる出来形計測の精度検証	樋口智明 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	MMSの直線部と曲線部の走行時における計測精度の比較	藤村大輔 白石宗一郎 佐田達典	山口裕哉 岩上弘明 江守 央	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	周辺環境の異なる街路走行時の高精度測位におけるQZSSの併用効果の検証	中島和希 江守 央	佐田達典	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	GPS/QZSS測位におけるGalileoの適用効果に関する研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	Space Syntax 理論を用いたバリアフリー経路の移動効率性に関する研究	瀬戸山竜二 佐田達典	江守 央	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	マルチバス環境下における車両挙動がもたらす測位精度劣化の要因分析—新宿区高層ビル街を対象にして—	宮澤 塁 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	GPSとQZSSを用いた高精度衛星測位におけるGalileoの併用効果に関する研究	宇野敬太 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	QZSSが配信するセンチメータ級測位補強サービスCLASを用いた固定点での測位精度検証	杉山 海 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	点群データを用いた車いす使用者のルート案内に向けたバリアの可視化	八木澤柊斗 江守 央	佐田達典	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	VR歩行実験における旋回行動の分析	木戸慎也 佐田達典	江守 央	20年3月
<b>■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)</b>				
日本経済新聞	Biz Frontier 測量革命	佐田達典		19年5月21日
日本写真測量学会 写真測量とリモートセンシング (58巻6号)	小特集「新しいGNSS測量基盤サービス」 1. 小特集にあたって	佐田達典		20年1月
<b>交通計画研究室 (小早川 悟 教授・菊池浩紀 助手)</b>				
<b>■著書</b>				
(公社)日本交通政策研究会 日交研シリーズ A-758 Elsevier	路上の時間制限駐車区間の運用方法に関する研究  Parking: An International Perspective	小早川 悟		19年10月  19年11月
<b>■審査論文</b>				
(一社)交通工学研究会 交通工学論文集 (5巻4号) pp.A54-A64 Proceeding of the 37th International Conference of the System Dynamics Society	大規模地震時における道路閉塞要因を考慮した避難所への救援物資配送に関する研究  Modeling, Applying and Simulating Dynamic Model of Urban Flood to Developing Cities: An Example of Implementation of Adaptation Policy	長谷川 究 小早川 悟 後岡寿成		19年4月  19年7月
国土政策研究会 国土と政策 (44号) pp.40-46	被災後の交通信号施設の早期復旧のための対策に関する研究	大西邦法 高田邦道	小早川 悟	19年7月

(一社)交通工学研究会 交通工学研究発表会論文集 (39巻) pp.595-600	路上に設置された貨物車用駐車ベイの利用実態に関する分析	関 陽一 周 友梨	小早川 悟 菊池浩紀	19年8月
Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies (13巻) pp.2487-2505	Impacts of Transport and Land-use Adaptation Policies on Flood Risk in Middle-sized City Analyzed by System Dynamics Model: A Case Study of Ubon Ratchathani, Thailand	Hiroki KIKUCHI, Noriyasu TSUMITA, Atsushi FUKUDA, Sittha JAENSIRISAK		19年12月
<b>■口頭発表</b> (公社)土木学会 第59回土木計画学研究発表会	貨物車の走行データと路上駐車実態データを用いた貨物車集中地区の実態分析	鳥居祐乃介 小早川悟 菊池浩紀		19年6月
(公社)土木学会 第59回土木計画学研究発表会	高齢ドライバーの個人特性と無信号交差点での安全確認行動の関連性の考察	原田憲武 稲垣具志 柏 祐樹 竹平誠治 小早川悟		19年6月
JSDカンファレンス2019	土地利用と交通分野における都市洪水に対する適応策のモデル化とシミュレーション：タイ・コンケン市を事例として (第36回 International Conference of the System Dynamics Society の研究成果発表報告)	菊池浩紀 積田典泰 福田 敦		19年6月
The 1st International Conference of Construction, Infrastructure and, Materials	Evaluation of Adaptation Measures on Transport Sector for Mitigation of Road Network Damages in Ubon Ratchathani, Thailand	Noriyasu TSUMITA, Hiroki KIKUCHI, Sittha JAENSIRISAK, Atsushi FUKUDA		19年7月
2019 International Conference of Asia-Pacific Planning Societies	Impact of the Implementation of Adaptation Policy for Urban Flood Disaster in Developing Cities: A Case of Application and Simulation Using a Dynamic Model	Hiroki KIKUCHI, Noriyasu TSUMITA, Atsushi FUKUDA, Sittha JAENSIRISAK		19年8月
The 12th ATRANS Annual Conference	Impact of Adaptation Measure for Disruption of Road Network under Urban Floods in Developing Country	Noriyasu TSUMITA, Hiroki KIKUCHI, Atsushi FUKUDA		19年8月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	大規模ビルの貨物用エレベーターに着目した建物内共同配送の効果分析	森 智裕 小早川 悟 菊池浩紀		19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Impacts of Transport and Land-use Adaptation Policies on Flood Risk in Middle-sized City Analyzed by System Dynamics Model: A Case Study of Ubon Ratchathani, Thailand	Hiroki KIKUCHI, Noriyasu TSUMITA, Atsushi FUKUDA, Sittha JAENSIRISAK		19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Analysis of Usage of Park and Bus Ride by Motorcycle in Hanoi -A Case Study of YEN NGHIA Station-	Hiroki KIKUCHI, Dinh Van HIEP, Atsushi FUKUDA, Sachiho HATAKEYAMA		19年9月
日本環境共生学会 第22回学術大会 (公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	開発途上国における都市洪水発生時の道路ネットワーク寸断に対する政策実施効果の推計 開発途上国の都市洪水を対象とした土地利用・交通分野における適応策の策定に向けた定量的政策評価とその妥当性の検証	積田典泰 菊池浩紀 福田 敦		19年9月
第63回日本大学理工学部学術講演会	Understanding the characteristics of road traffic accidents in Thailand Analysis based on Hi-yari-Hatto reports	菊池浩紀 積田典泰 福田 敦 Sittha JAENSIRISAK		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	生活道路における一方通行規制の導入に関する研究 —船橋市習志野台8丁目地域を対象として—	御代川 岳 福田トウエンチャイ 福田 敦 小早川 悟 パラメートルアテーブ		19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	建物内の横持ち距離と階数に着目した貨物車の駐車スペース数算出方法に関する研究	五十嵐千賀 石井和成 佐野 瞳 瀬川大貴 竹内直弥 横 恭吾 松村一輝 峰岸 樹 今橋陽介 行武颯斗 弓崎裕矢 小早川 悟		19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	収容台数からみた駐車場の集約化の可能性に関する分析 —兵庫県神戸市中央区下山手通周辺を対象として—	森 智裕 小早川 悟 菊池浩紀 中田 遼		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	ヒヤリハットデータを用いた交通事故要因の分析 —開発途上国タイ・スパンブリー市を対象として—	櫻井和輝 小早川 悟 菊池浩紀		20年3月
<b>■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)</b> NHK ニュースシブ5時	歩行者を交通事故から守るには	御代川 岳 福田 敦 小早川 悟 福田トウエンチャイ		20年3月
<b>道路マネジメント研究室(下川澄雄 教授・吉岡慶祐 助手)</b>				19年6月
<b>■審査論文</b> (一社)交通工学研究会 第39回交通工学研究発表会論文集	渋滞巻き込まれ時間が下流ボトルネックの渋滞発生時交通量に与える影響分析	吉岡慶祐 下川澄雄 後藤 誠 鎌田恭典 外山敬祐		19年8月
(公社)土木学会 土木学会論文集D3(土木計画学) (75巻3号) pp.191-201	ラウンドアバウト幾何構造の安全性能評価のためのリスク指標モデリング	吉岡慶祐 中村英樹 下川澄雄 森田緯之		19年10月
<b>■口頭発表</b> (公社)土木学会 第59回土木計画学研究発表会	信号交差点における 飽和交通流率の低下要因の考察 —占有時間・車間時間の観点から—	青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐 森田緯之 三串知広 五十嵐一馬		19年6月
(一社)交通工学研究会 第39回交通工学研究発表会	渋滞巻き込まれ時間が下流ボトルネックの渋滞発生時交通量に与える影響分析	吉岡慶祐 下川澄雄 後藤 誠 鎌田恭典 外山敬祐		19年8月

The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Issues in Estimating Saturation Flow Rate at Signalized Intersections in Japan	Eri AOYAMA, Keisuke YOSHIOKA, Sumio SHIMOKAWA, Hirohisa MORITA		19年9月
The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	A Trial of OD Traffic Volume Estimation through the Fusion of Various Types of Traffic Data and CO <sub>2</sub> Emissions Estimation by Microsimulation	Keisuke YOSHIOKA, Tetsuhiro ISHIZAKA, Atsushi FUKUDA, Digvijay S. PAWAR		19年9月
(公社)日本道路協会 第33回日本道路会議	交差点の信号遅れを考慮した立体交差点が有利となる交通条件の分析	真岩優多 下川澄雄 吉岡慶祐 山川英一		19年11月
(公社)日本道路協会 第33回日本道路会議	地方都市における環状道路の速度サービス水準に関する一考察	鈴木龍一 下川澄雄 吉岡慶祐		19年11月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	交差点の信号遅れを考慮した立体交差点が有利となる交通条件の分析	真岩優多 下川澄雄 吉岡慶祐 山川英一		19年11月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	左折車のギャップアクセプタンス挙動と交通容量の算出方法に関する研究	青山恵里 川口真穂 吉岡慶祐 下川澄雄 森田緯之		19年11月
(公社)土木学会 第60回土木計画学研究発表会	ラウンドアバウト導入後一定期間における走行挙動の変化	吉岡慶祐 下川澄雄 村松 久 金淵信秋 斎藤和樹		19年11月
第63回日本大学理工学部学術講演会	都市間高速道路における渋滞発生後捌け交通量の低下と車間時間の分布特性	丸山 凱 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	ボトルネック上流における渋滞巻き込まれ時間が交通容量に与える影響分析	鳥海航太 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	高速道路を走行する大型トラックが全体の交通状態に及ぼす影響分析	立石裕貴 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	都市間高速道路における大型車の乗用車換算係数に関する研究	山下隆司 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	右左折専用車線における大型車の乗用車換算係数と幾何構造の関係に関する研究	刘 毓鑫 青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	右左折専用車線における飽和交通流率と幾何構造の関係に関する研究	渡邊大輝 青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	飽和交通流率の基本値の低下要因に関する基礎研究	池田幸平 青山恵理 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	青丸表示中の右折車のギャップアクセプタンス挙動の分析	岩澤和輝 青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	自転車と歩行者に対する左折車のギャップアクセプタンス挙動の分析	川口真穂 青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐		19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	ボトルネック上流における渋滞巻き込まれ状況が渋滞発生時交通量に与える影響分析	鳥海航太 下川澄雄 吉岡慶祐 森田緯之		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	都市間高速道路における渋滞発生後捌け交通量の低下と車間時間分布特性	丸山 凱 下川澄雄 吉岡慶祐 森田緯之		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	大型トラックの走行が高速道路の交通状態に及ぼす影響分析	立石裕貴 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	都市間高速道路の渋滞発達における大型車の乗用車換算係数に関する研究	山下隆司 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	自転車と歩行者に対する左折車のギャップアクセプタンス挙動の分析	川口真穂 下川澄雄 吉岡慶祐 森田緯之		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	横断歩道上での拡散・摩擦現象を考慮した歩行者現示時間に関する分析	岡田和也 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	交差点の信号遅れを考慮した立体交差による改築が有利となる交通条件の分析	真岩優多 下川澄雄 吉岡慶祐 山川英一		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	青信号表示中の右折車のギャップアクセプタンス挙動の分析	岩澤和輝 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	右左折専用車線における飽和交通流率と幾何構造に関する研究	渡邊大輝 下川澄雄 吉岡慶祐 青山恵里		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	右左折専用車線における大型車の乗用車換算係数と幾何構造の関係に関する研究	刘 毓鑫 下川澄雄 吉岡慶祐 青山恵里		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	地方部における信号交差点の飽和交通流率とその特徴に関する分析	浅見公一 池田幸平 青山恵里 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	地方都市における環状道路のサービス状況に関する一考察	鈴木龍一 下川澄雄 吉岡慶祐		20年3月
<b>■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)</b> (公社)国際交通安全学会 IATSS Review, Vol.44, No.3, pp.188-196	論説 つかう時代の幹線道路ネットワークの機能強化		下川澄雄	20年2月
(一社)交通工学研究会 交通工学 Vol.54, No.3	講座「交通制御第3回 平面交差の新たな制御方法」		田中信治 吉岡慶祐	19年7月
<b>構造デザイン研究室(鈴木 圭 教授・齊藤準平 准教授)</b>				
<b>■審査論文</b> (公社)コンクリート工学会 コンクリート工学年次論文集 (41巻) pp.713-718	コンクリートの塩分浸透抵抗性に及ぼすプレストレス導入の影響	齊藤準平 浅見公一 手島敏史 加藤凌也		19年7月

(公社)プレストレストコンクリート工学会 第28回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム論文集 pp.163-168 ■口頭発表	静的および動的にプレストレスが作用したコンクリートの塩分浸透抵抗性	齊藤準平 浅見公一 手島敏史 渡部拓大	19年11月
CECAR 8 (アジア土木技術会議)	The new guide map of bridges gain much more interests of high school students	Kei SUZUKI, Kouta SHINBO, Kouzou SAKAI	19年4月
(公社)土木学会 土木史研究発表会	隅田川に架かる橋梁と周辺環境を対象とした橋梁ガイドマップに関する研究	鈴木 圭	19年6月
(公社)土木学会 土木史研究発表会土木史フォーラム	ロペール・マイヤールの橋のデザインから見えること	鈴木 圭	19年6月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	PRC はりにおける塩化物イオンの実効拡散係数に関するプレストレスの影響	浅見公一 齊藤準平	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	疲労損傷したコンクリートの弾性波速度と塩害劣化進行度の関係に関する基礎的研究	齊藤準平	19年9月
第63回日本大学理工学部学術講演会	衝撃弾性波法による損傷度評価の実構造物への適用可能性に関する基礎的研究	堀 創太郎 橋本大輝 齊藤準平	19年12月
第63回日本大学理工学部学術講演会	コンクリート構造物の近接目視点検におけるひび割れ幅の目視計測誤差に関する量的研究	塩川 響 齊藤準平	19年12月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	PRC はりの塩分浸透抵抗性に与えるプレストレスの作用に関する電気泳動試験による実験的検討	中山昂大 川崎悠平 齊藤準平	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	材料と養生に海水を用いたコンクリートの圧縮強度及び引張強度	岩本大志 後小路悠彦 齊藤準平	20年3月
■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)			
(公社)土木学会 土木学会誌(第105巻第3号) pp.60-61	土木学会関東支部「第25回土木系学生によるコンクリートカヌー大会開催報告」 —学生が挑んだ暑い夏の記録—	齊藤準平	20年3月
<b>地盤工学研究室(峯岸邦夫 教授・山中光一 助教)</b>			
■審査論文			
(公社)地盤工学会 第13回環境地盤工学シンポジウム発表論文集 (13巻) pp.391-394	埋戻し材として用いた発泡ビーズ混入軽量化土の応力低減効果	山中光一 峯岸邦夫 矢谷卓巳	19年9月
(公社)地盤工学会 地盤工学会誌(67巻11/12号) pp.54-61	土を固める技術の動向 4. 補強材を入れて固める	峯岸邦夫	19年12月
■口頭発表			
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	砂質土路床の強度・変形特性に及ぼす締めめ条件の影響	山中光一 峯岸邦夫	19年9月
(公社)土木学会 令和元年度全国大会第74回年次学術講演会	軟弱路床に用いた舗装用不織布の耐久性評価	矢谷卓巳 峯岸邦夫 山中光一 柳沼宏始 小野寺貴史 黄 亮	19年9月
(公社)地盤工学会 第1回交通地盤工学に関する国内シンポジウム 論文集(1巻) pp.42-142-4	補強土壁の壁面変位に及ぼす地下水位の影響	橋本 凌 峯岸邦夫 山中光一	19年9月
(公社)地盤工学会 第1回交通地盤工学に関する国内シンポジウム 論文集(1巻) pp.43-143-4	盛土内の含水比に及ぼす排水材敷設間隔の影響	関根 碧 峯岸邦夫 山中光一	19年9月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	破断したジオセル補強地盤の支持力特性および応力分散効果	橋本 凌 峯岸邦夫 山中光一 久保哲也	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	短繊維混合補強土の力学特性に及ぼす地盤材料特性およびインデックス値の影響	鍵山和哉 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	面状不織布混合土の補強効果に及ぼす締めめ特性	大嶽智紀 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	フィルター層に用いたジオシンセティックスの透・排水特性及び支持力特性	岡部航平 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	軟弱路床に敷設した不織布の損傷度合いの閾値に関する検討	矢谷卓巳 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	安定処理した関東ロームのCBRに及ぼす細粒分の影響	奥山 真 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
(公社)土木学会 第47回関東支部技術研究発表会	ブロック系舗装に関する性能指標と歩きやすさの関係	宍倉直樹 峯岸邦夫 山中光一	20年3月
■その他(報告書、作品、執筆、テレビ出演、新聞記事等)			
国際ジオシンセティックス学会日本支部 技術情報誌JCIQS'19, Vol.35, No.2	IGS NEWS (2019.4-2019.6)	山中光一	19年7月
国際ジオシンセティックス学会日本支部 技術情報誌JCIQS'19, Vol.35, No.3	IGS NEWS (2019.7-2019.9)	山中光一	19年11月
(公社)地盤工学会 地盤工学会誌(67巻11/12号) pp.HP2-HP5	第54回地盤工学研究発表会(さいたま大会)開催報告	峯岸邦夫	19年12月
全国学童保育連絡協議会 日本の学童ほいく2020年3月号	横断歩道について	峯岸邦夫	20年3月

<b>社会的活動</b>		2019. 4. 1~2020. 3. 31
<b>■小早川 悟 教授</b>		
(公社)日本交通政策研究会	これからの道路交通政策—駐車場計画地域ルール—の道路・交通・運輸管理— 委員	
(公財)国際交通安全学会	東南アジアにおける情報共有型交通 安全対策スキームの実施支援 委員	
(公財)国際交通安全学会	インド小規模都市群における地域に根ざした計画・デザインの提言と社会実装の取り組み 委員	
(一社)交通工学研究会	駐車場地域ルール検討委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	編集委員会 委員長	
(一社)交通工学研究会	第1学術小委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	第2学術小委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	日本型道路交通安全監査 委員	
(一社)交通工学研究会	論文賞技術賞選考委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	平面交差の計画と設計 計算ソフト検討小委員会 委員長	
警察庁科学警察研究所	特別研究員	
警視庁交通部	持続可能な交通安全施設等の整備の在り方検討委員会	
警視庁交通部	観光バス駐車対策分科会 会長	
千葉県企業土地管理局	幕張新都心地下駐車場指定管理者選定審査会 会長	
千葉県大規模小売店舗立地審議会	専門委員	
渋谷区	新宿地区駐車場整備計画策定委員会	
中央区	東京駅前地区駐車場地域ルール運営委員会	
港区	駐車場地域ルール策定協議会 会長	
立川市交通対策課	立川駅ターミナル連絡会 会長	
横浜市道路局	道路附属物自動車駐車場選定評価委員会 会長	
袖ヶ浦市	都市計画マスタープラン策定協議会 副会長	
大丸有・神田地区等グリーン物流促進協議会	会長	
<b>■佐田達典 教授</b>		
(公社)日本測量協会	理事	
(公社)土木学会	土木情報学委員会 副委員長	
(公社)土木学会	土木情報学委員会 土木工事におけるGNSSの活用研究小委員会 副委員長	
(公社)土木学会	土木情報学委員会 インドアポジショニング技術研究小委員会 副委員長	
(公社)日本測量協会	電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会 会長	
(公社)日本測量協会	応用測量論文集編集委員会 委員長	
(一社)全国土木施工管理技士会連合会企画運営委員会	委員	
(一社)全国土木施工管理技士会連合会企画事業委員会	委員長	
(一社)全国土木施工管理技士会連合会企画事業委員会	維持管理(舗装)小委員会 委員長	
(一財)日本建設情報総合センター	理事	
国土交通省国土地理院	測量行政懇談会 委員	
国土交通省国土地理院	測量行政懇談会 3次元地図検討部会 部長	
国土交通省国土地理院	PRISM 運営委員会 委員長	
国土交通省国土地理院	総合評価委員会 委員	
国土交通省国土地理院	「測量の生産性を向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」ワーキンググループ 委員	
国土交通省総合政策局	地域づくり・建設施工等に係る企画競争有識者委員会 委員	
QBIC ~ QSS 連携(地図分野)	準天頂衛星利活用推進会議 座長	
QBIC ~ QSS 連携(土木・建設分野)	準天頂衛星利活用推進会議 有識者	
高精度衛星測位サービス利用促進協議会	アドバイザー	
<b>■下川澄雄 教授</b>		
(公社)日本道路協会	第33回日本道路会議 論文・企画委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	技術顧問	
(一社)交通工学研究会	査読委員	
(一社)交通工学研究会	基幹研究 道路の交通容量とサービスの質に関する研究グループ 委員長	
(一社)交通工学研究会	基幹研究 道路の交通容量とサービスの質に関する研究グループ ガイドラインフォローアップWG 委員	
(一社)交通工学研究会	基幹研究 道路の交通容量とサービスの質に関する研究グループ 交通状態量に関わる検討WG 委員	
(一社)交通工学研究会	ラウンドアバウト技術指針出版小委員会 委員	
(一社)計画・交通研究会	明日の道路を考える小研究会 委員	
静岡県	美しいふじのくにインフラビジョン推進会議 委員	
静岡県	ラウンドアバウト検討委員会 委員	
静岡県	浜名湖観光圏インフラネットワークワーキング 委員	
静岡県、浜松市、湖西市	浜名湖地域復興・減災協議会 会長	
NPO 法人浜名湖地域舟運都市構想研究所	理事・顧問	
<b>■轟 朝幸 教授</b>		
(公社)土木学会技術推進機構	技術者教育プログラム審査委員会 委員	
(一社)国土政策研究会	会誌編集委員会 委員	
(一社)交通工学研究会	出版委員会 副委員長	
(一社)交通工学研究会	新規出版企画小委員会 委員長	
国土交通省交通政策審議会	航空分科会 臨時委員	
国土交通省航空局	総合評価委員会 委員	
国土交通省航空局	全国主要空港における大規模自然災害対策に関する検討委員会 委員	
国土交通省東京航空局	総合評価委員会 委員	
国土交通省関東運輸局	地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会 委員	
東京都	自転車の安全で適正な利用に向けた専門家会議 委員	
千葉県	国土利用計画地方審議会 委員	
千葉県	県土整備公共事業評価審議会 委員長	
千葉県	入札監視委員会 委員	
千葉県	建設工事総合評価 委員	
千葉県	成田空港の離着陸制限(カーフェュー)の弾力的運用に関する検証小委員会 委員長	
葛飾区	入札監視等委員会 委員長	
青梅市	公共交通活性化協議会 委員(議長)	
千葉市	新基本計画審議会 会長	
千葉市	産業用地整備支援事業審査会 委員	
千葉市	地域公共交通活性化協議会 委員長	
鎌ヶ谷市	建設工事総合評価 委員	
鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市企業誘致推進協議会 委員	
松戸市	建設工事総合評価 委員	
松戸市	松戸駅周辺まちづくり委員会 委員	
船橋市	地域公共交通活性化協議会 委員	
佐倉市	地域公共交通活性化協議会 委員	
山武市	地域公共交通活性化協議会 副会長	
成田市	地域公共交通網形成協議会 副会長	
木更津市	地域公共交通活性化協議会 会長	
大網白里町	地域公共交通活性化協議会 会長	
八街市	地域公共交通協議会 副会長	
旭市	地域公共交通協議会 委員	
館山市・南房総市	南房総・館山公共交通合同協議会 委員	
館山市	地域公共交通会議 委員(議長)	
栄町	公共交通会議 委員	

三郷市　地域公共交通活性化協議会　委員
八潮市　地域公共交通活性化協議会　会長
成田空港地域振興連絡協議会　成田空港地域共生・共栄会議　副会長
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所　災害時輸送計画支援システム開発委員会　委員長
熊本空港株　第三者モニタリング委員会　委員

## ■福田 敦 教授

(公社)土木学会　副幹事長
(公社)土木学会国際センター　プロジェクトグループ　インフラ国際貢献・国際協力アーカイブス WG　代表
(一社)交通工学研究会　理事
(一社)計画交通研究会　海外インフラプロジェクト特別懇談会　座長
(一社)日本技術者教育認定機構(JABEE)　理事
(一社)日本技術者教育認定機構(JABEE)　認定・事業委員会　委員
(一社)日本技術者教育認定機構(JABEE)　国際委員会　委員
(一社)日本私立大学連盟　FD推進ワークショップ運営委員会　委員
(一社)海外運輸協力協会　アドバイザー
(一社)海外鉄道技術協力協会　KISS-RAIL改定委員会　委員
(公財)国際交通安全学会　編集委員会　委員

EASTS-Japan　理事
システムダイナミックス学会日本支部　顧問
日本環境共生学会　副会長
日本環境共生学会　関東支部長
日本環境共生学会　理事

Asia Transportation Research Society, Honorable Advisor
(独法)国際協力機構　バンコク首都圏都市鉄道マスタープラン改定(M-MAP2)に係る情報収集・確認調査　アドバイザー
(独法)国際協力機構　ベトナム都市鉄道セクターでの計測・報告・検証システムに関する情報収集調査　アドバイザー
(独法)国際協力機構　タイにおける道路交通安全組織および実施能力改善プロジェクト　調査団員

国土交通省　国際建設関連業務に係る企画競争有識者委員会　委員長
国土交通省　日本アセアン道路交通安全共同調査　アドバイザー
千葉市　都市計画審議会　委員
千葉市　高度地区アドバイザー
八千代市　都市計画審議会　委員

## ■藤井敬宏 教授

国土交通省関東運輸局　千葉県バリアフリーネットワーク会議　座長
国土交通省中部運輸局　地域交通マネージャー
静岡県　岳南都市圏総合都市交通計画協議会　副会長
静岡県　未来創造まちづくり構想会議　委員
品川区　長期基本計画策定委員会　参事
港区　お台場海浜公園駅暫定自転車等駐車場管理運営事業候補者選考委員会　委員長
港区　バリアフリー推進協議会　会長
武蔵村山市　地域公共交通会議　会長
東久留米市　地域公共交通会議　会長
我孫子市　地域公共交通協議会　委員
我孫子市　総合計画審議会　会長
我孫子市　都市計画審議会　会長
市川市　公共交通協議会バス交通分科会　委員
市川市　公共交通協議会　会長
市川市　公共交通調査　専門委員
市川市　総合計画審議会　会長
市川市　都市計画審議会　副会長
市川市　福祉有償運送運営協議会　委員
市原市　バリアフリー推進協議会　会長
市原市　公共交通の地域協議会　アドバイザー
市原市　総合計画審議会　会長

市原市　総合評価落札方式による入札評価　委員
市原市　地域公共交通会議　座長
市原市　都市再生協議会　委員
市原市　福祉有償運送運営協議会　委員
浦安市　福祉有償運送運営協議会　委員
柏市　柏駅前構想調整会議　委員長
柏市　地域公共交通活性化協議会　会長
柏市　総合交通計画プロポーザル選定委員会　委員
柏市　公共交通不便地域調査委託のプロポーザル業者選定委員会　委員

君津市　地域公共交通アドバイザー　アドバイザー
君津市　地域公共交通会議　委員
君津市　バス運行業務受託事業者選定委員会　委員
匝瑛市　地域公共交通会議　委員
東金市　都市計画審議会　委員
東金市　総合交通計画策定協議会　委員
千葉市　バリアフリー推進協議会　会長
習志野市　福祉有償運送運営協議会　会長
富津市　地域公共交通会議　委員
船橋市　地球温暖化協議会　会長
船橋市　地球環境審議会　委員
船橋市　都市計画審議会　委員
茂原市　地域公共交通会議　委員
八千代市　総合計画審議会　委員
八千代市　公共交通会議　副会長
伊豆の国市　地域公共交通会議　委員

下田市　地域公共交通会議　委員
裾野市　総合計画等評価委員会　会長
裾野市　地域公共交通活性化協議会　委員
裾野市　都市計画審議会　会長
裾野市　事業評価監視委員会　委員
富士宮市　市民懇話会　座長
富士宮市　地域公共交通会議　委員
富士宮市　都市計画審議会　会長
三島市　地域公共交通網形成協議会　委員
伊勢原市　地域公共交通会議　会長

## ■峯岸邦夫 教授

(公社)土木学会　技術功労賞選考委員会　副委員長
(公社)土木学会　技術者教育プログラム審査委員会　幹事
(公社)土木学会　キッズプロジェクト検討小委員会　幹事
(公社)土木学会関東支部　第47回関東支部技術研究発表会実行委員会　委員長
(公社)地盤工学会　基準部　幹事
(公社)地盤工学会　学会創立70周年記念事業実行委員会　委員
(公社)地盤工学会関東支部　幹事長
(公社)地盤工学会関東支部　評議員
(公社)地盤工学会関東支部　第54回地盤工学研究発表会(さいたま大会)実行委員会　総務部副部長
(公社)地盤工学会関東支部　千葉県グループ　幹事
国際ジオシンセティックス学会日本支部　幹事
国際ジオシンセティックス学会日本支部　表彰委員会　副委員長
国際ジオシンセティックス学会日本支部　新技術委員会　委員長
国際ジオシンセティックス学会日本支部　論文集編集委員会　委員
国際ジオシンセティックス学会日本支部　行事委員会　委員
(一財)日本技術者教育認定機構　基準委員会　委員
(一財)日本技術者教育認定機構　基準総合調整委員会　委員
国土交通省関東地方整備局　東京国道事務所　総合評価審査分科会　委員
国土交通省関東地方整備局　東京外かく環状国道事務所　総合評価

審査分科会　委員
船橋市　一般競争入札総合評価型技術審査会　学識委員
栄町　橋梁長寿命化修繕計画策定　学識委員
御宿町　トンネル長寿命化修繕計画策定　学識委員

## ■石坂哲宏 准教授

(一社)交通工学研究会　編集委員会　委員
(一社)交通工学研究会　学術委員会　委員
(公社)土木学会　土木学会誌編集委員会　委員
(公社)土木学会　土木計画学委員会学術小委員会　委員
(公社)土木学会　学術交流基金管理委員会　委員
(公社)土木学会関東支部　企画部会　幹事
システムダイナミックス学会日本支部　理事

Eastern Asia Society for Transportation Studies, International Scientific Committee, Committee Member

独立行政法人都市再生機構　工事中交通マネジメント研究ワーキング　委員

## ■伊東英幸 准教授

(公社)土木学会　関東支部企画部会　幹事
(公社)土木学会　関東支部実行委員会　委員
(一社)日本福祉のまちづくり学会　第22回全国大会実行委員会　委員
環境アセスメント学会　評議員
環境アセスメント学会　企画委員会小冊子WG　委員
環境アセスメント学会　生態系研究部会　委員
環境アセスメント学会　若手研究会　委員
環境アセスメント学会　学術委員会　委員
日本環境共生学会　表彰委員会　幹事
日本システム・ダイナミクス学会　理事(事務局長)

International Journal of GEOMATE (Geotechnique, Construction Materials and Environment), Review Board Member

山梨県　環境影響評価等技術審議会　委員
成田市　地域公共交通網形成協議会　委員
成田市　地域公共交通網形成協議会交通事業分科会　委員
柏市　交通政策審議会　委員
なごや生物多様性保全活動協議会　委員

## ■江守 央 准教授

(一社)日本福祉のまちづくり学会　理事
(一社)日本福祉のまちづくり学会　事務局長
八千代市　福祉有償運送運営協議会　会長
鎌ヶ谷市　福祉有償運送運営協議会　会長
国分寺市　国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくり協議会　副会長
豊島区　バリアフリー推進協議会　副会長
新宿区　移動円滑化促進方針策定協議会　副会長
渋谷区　バリアフリー推進協議会　副会長
大田区　移動円滑化推進協議会　副会長
三鷹市　バリアフリーのまちづくり推進協議会　副会長
(公社)土木学会　教育企画・人材育成委員会　キッズプロジェクト　検討小委員会　委員長
(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会　委員
(一社)日本福祉のまちづくり学会　文化財・世界遺産のアクセシビリティ特別研究委員会研究委員会　委員

## ■齊藤準平 准教授

(公社)土木学会　総務部会　技術功労賞選考委員会　幹事長
(公社)土木学会関東支部　広報部会　副主査
(公社)土木学会関東支部　運営幹事会　幹事

## ■稲垣具志 助教

(公社)土木学会　土木計画学研究委員会　委員兼幹事

(公社)土木学会　出版委員会　委員兼幹事
(公社)土木学会　土木計画学研究委員会　子育てしやすい子どもにやさしいまちづくり研究小委員会　幹事
(公社)土木学会　土木計画学研究委員会　自転車政策研究小委員会　幹事

(公社)土木学会　土木計画学研究委員会　ITSとインフラ・地域・まちづくり小委員会　委員

(公社)土木学会　土木計画学研究委員会　モビリティ・ギャップ研究小委員会　副小委員長

(公社)日本都市計画学会　総務・企画委員会　委員
(公社)日本交通政策研究会　自主研究プロジェクト　これからの道路交通政策―駐車場計画地域ルールの道路・交通・運輸管理―委員

(公社)自動車技術会　二輪車の運動特性部門委員会　委員
(一社)交通工学研究会　事業委員会　委員
(一社)交通工学研究会　第2学術小委員会　委員
(一社)交通工学研究会　交通工学ハンドブック改訂小委員会　委員
(一社)交通工学研究会　自転車通行システムの整序化研究グループ　委員

(一社)交通工学研究会　自転車通行を考慮した交差点設計の手引小委員会　幹事

(一社)交通工学研究会　生活道路に関する検討小委員会　幹事
(一社)日本福祉のまちづくり学会　理事
(一社)日本福祉のまちづくり学会　代議員
(一社)日本福祉のまちづくり学会　総務委員会　委員長
(一社)日本福祉のまちづくり学会　会誌委員会　委員
(一社)日本福祉のまちづくり学会　関東甲信越支部　幹事
(一社)日本福祉のまちづくり学会　身体と空間特別研究委員会　委員
(一社)日本福祉のまちづくり学会　住民参画・社会環境特別研究委員会　幹事

(一社)日本福祉のまちづくり学会　第22回全国大会実行委員会　委員
(一社)日本交通科学学会　評議員

国土交通省総合政策局　移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準等検討会　委員

国土交通省総合政策局　移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準等検討会　触知案内図に相当・代替する措置等検討ワーキング　委員

国土交通省自動車局　路線バスに係る車いす事故対策検討会　委員
国土交通省道路局　道路のユニバーサルデザイン勉強会　委員
観光庁　バリアフリー旅行相談窓口設置に係る実証事業審査・評価委員会　委員

東京都　福祉のまちづくり推進協議会　副会長
東京都　福祉のまちづくり推進協議会専門部会　副会長
東京都　東京2020パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談会　メンバー

東京都　自転車安全利用指導員業務委託技術審査委員会　特別委員
東京都　浮間舟渡駅前広場バリアフリー化検討会　会長
東京都　駅のバリアフリーに関する合同ヒアリング　委員
東京都　シルバーバス利用者実態等調査分析検討会　委員
埼玉県教育委員会　高校生の自動二輪車等の交通安全に関する指導検討委員会　委員

千代田区　地域福祉交通「風ぐるま」運行協議会　副会長
世田谷区　ユニバーサルデザイン環境整備審議会　副会長
世田谷区　ユニバーサルデザイン環境整備審議会第3部会(道路、公園、公共交通関連)　部長

世田谷区　自転車等駐車対策協議会　委員
世田谷区　区立自転車等駐車場指定管理者選定委員会　委員
世田谷区　密集市街地総合防災事業評価監視委員会　委員
世田谷区　地域公共交通会議　委員
練馬区　自転車駐車対策協議会　副会長
目黒区　地域交通支援方針に関する検討　アドバイザー
武蔵野市　自転車等駐車対策協議会　委員

武蔵野市	バリアフリーネットワーク会議 副会長
武蔵野市	バリアフリー基本構想改定委員会 副会長
武蔵野市	三鷹駅北口交通環境基本方針策定アドバイザー委員会 委員
立川市	市政アドバイザー
立川市	交通結節推進協議会 副会長
国分寺市	国分寺駅北口駅前広場バリアフリー検討 アドバイザー
西東京市	地域公共交通会議 副会長
西東京市	移動支援のあり方を考える勉強会 会長
鎌倉市	交通計画検討委員会 委員
鎌倉市	交通計画検討委員会専門部会 委員
鎌倉市	歩行者尊重道路検討ワークショップ コーディネーター
さいたま市	福祉のまちづくり推進協議会 委員
さいたま市	バリアフリー専門部会 部会長
埼玉県南部地区福祉有償運送3市共同運営協議会	会長
成田空港ユニバーサルデザイン分科会	委員
(福)日本視覚障害者団体連合 視覚障害者の移動支援の在り方検討会	副委員長
(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクセシビリティ協議会	委員
二子玉川商店街振興組合	交通アドバイザー
二子玉川地区交通環境浄化推進協議会	委員
二子玉川通り名検討委員会	委員長
<b>■兵頭 知 助教</b>	
文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術予測センター 科学技術専門家ネットワーク・専門調査員	
(公社)土木学会 総務部門 全国大会委員会プログラム編成会議 2019年度第IV部門 委員	
新潟都市圏交通事故リスクマネジメント研究会	委員
(公財)交通事故総合分析センター 交通事故リスク評価手法高度化に関する検討会 学識委員	
(一社)交通工学研究会 自主研究 交通事故リスクマネジメントに関する研究	
<b>■山中光一 助教</b>	
(公社)地盤工学会 第54回地盤工学研究発表会全国大会実行委員会 行事部会	
(公社)地盤工学会 TC202 Transportation Geotechnics 国内委員会 幹事	

<b>学外学術活動</b>	2019. 4. 1～2020. 3. 31
---------------	------------------------

### ■小早川 悟 教授

講師：平成31年度東京都安全運転管理者講習「交通安全対策と道路交通計画」／(一財)東京都交通安全協会／大島町開発総合センター 2019.5.30

講師：道路整備施策研修／(一社)全国建設研究センター／全国建設研究センター 2019.6.6

講師：平成31年度東京都副安全運転管理者講習「交通安全対策と道路交通計画」／(一財)東京都交通安全協会／日野市民会館 2019.10.2

講師：平成31年度東京都副安全運転管理者講習「交通安全対策と道路交通計画」／(一財)東京都交通安全協会／なかのZERO 2019.10.6

講師：平成30年度道路マネジメント研修「物流と道路マネジメント」／国土交通省／国土交通大学校 2019.10.31

講師：平成31年度東京都副安全運転管理者講習「交通安全対策と道路交通計画」／(一財)東京都交通安全協会／荏原文化センター 2019.10.31

(公社)地盤工学会 地盤工学会誌編集委員会 委員

(公社)地盤工学会関東支部 会員サービスグループ リーダー幹事

(公社)地盤工学会関東支部 千葉県グループ 幹事

(公社)地盤工学会関東支部 支部発表会グループ 県連絡委員

(公社)土木学会 舗装工学委員会 舗装工学論文集編集小委員会 委員

(公社)土木学会 舗装工学委員会 舗装材料小委員会 委員

(公社)土木学会 舗装工学委員会 舗装材料小委員会 路床路盤分科会 委員

(公社)土木学会関東支部 広報部会 幹事

(公社)土木学会関東支部 学術研究部会 幹事

ジオシンセティックス学会日本支部 ジオシンセティックス技術情報誌編集委員会 委員

NPO 法人舗装診断研究会 舗装診断装置検証委員会 委員

NPO 法人舗装診断研究会 舗装診断装置検証委員会 小型FWD検証分科会

#### ■菊池浩紀 助手

システムダイナミックス学会日本支部 幹事

(公財)国際交通安全学会 インド小規模都市群における地域に根ざした計画・デザインの提言と社会実装の取り組み 特別研究員

(公財)国際交通安全学会 東南アジアのモデル地区における情報共有型交通安全対策スキームの社会実装 特別研究員

#### ■吉岡慶祐 助手

(一社)交通工学研究会 平面交差の計画・設計・制御の研究グループ 応用編分科会 委員

(一社)交通工学研究会 研究企画小委員会 委員

(一社)交通工学研究会 研究委員会 委員

(一社)交通工学研究会 道路の交通容量とサービスの質に関する研究グループ 交通状態量に関する検討WG メンバー

(一社)交通工学研究会 道路の交通容量とサービスの質に関する研究グループ ガイドライン・フォローアップWG メンバー

(一社)交通工学研究会 編集委員会 委員

(一社)交通工学研究会 ラウンドアバウト技術指針出版小委員会 委員兼幹事

(一社)交通工学研究会 資格委員会 委員

(一社)交通工学研究会 平面交差の計画と設計計算ソフト検討作業部会 委員

(一社)交通工学研究会 資格委員会 委員

(一社)交通工学研究会 平面交差の計画と設計計算ソフト検作業部会 委員

(一社)交通工学研究会 資格委員会 委員

(一社)交通工学研究会 平面交差の計画と設計計算ソフト検作業部会 委員

(一社)交通工学研究会 資格委員会 委員

(一社)交通工学研究会 平面交差の計画と設計計算ソフト検作業部会 委員

講師：JICA 集団研修／総合都市交通計画プロジェクト「Parking Managemant」／国際協力機構／JICA 東京 2019.11.21

パネリスト：第1回JSTE シンポジウム「道路安全診断小シンポジウム」／(一社)交通工学研究会／福岡大学 2019.12.10

講師：平成31年度東京都副安全運転管理者講習「交通安全対策と道路交通計画」／(一財)東京都交通安全協会／なかのZERO 2020.2.18

#### ■佐田達典 教授

講演：第1回先端センサ・シンポジウム「3次元マッピング技術による道路・構造物などの可視化と土木分野への応用」／先端センサ・シンポジウム実行委員会／大阪・マイドームおおさか 20197.25

開会挨拶：応用測量技術研究発表会／(公社)日本測量協会／全水道会館 2019.7.30

特別講演：2019年度スペーシャリストの会東北支部(第2回)講演会「衛星測位・空間計測技術の進展と高精度測位社会へ向けた取り組み」／スペーシャリストの会東北支部／宮城県建設産業会館

2019.8.80

座長：土木学会令和元年度全国大会第74回年次学術講演会「IV部門：リモートセンシング(1)」／(公社)土木学会／高松・香川大学 2019.9.6

特別講演：令和元年度第46回技術発表会・特別講演会「地理空間情報がもたらす未来社会に向けて」～建設コンサルタントへのメッセージ～／中電技術コンサルタント㈱／広島・中電技術コンサルタント株式会社本社 2019.10.3

#### ■下川澄雄 教授

司会：第59回土木計画学研究発表会・春大会「二段階横断施設」／(公社)土木学会／名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 2019.6.8

講師：平成31年度道路設計演習「道路の計画設計の現状と今後の展望」／(一財)全国建設研修センター／全国建設研修センター(小平市) 2019.7.16

ファシリテーター：ラウンドアバウトマニュアル講習会／(一社)交通工学研究会／石川県教育会館ホール 2019.10.10

ファシリテーター・講演：ミニシンポジウム「階層型道路ネットワークの実現に向けて」／(一社)交通工学研究会／神奈川県立神奈川近代文学館ホール 2019.10.31

講演：道路が持つ機能と価値「これからの交通問題の解決に向けて」／浜松北地域新交通システム推進協議会／浜松市教育会館 2019.11.21

オーガナイザ：第1回JSTE シンポジウム「再考 道路の交通容量」／(一社)交通工学研究会／福岡大学 2019.12.9

#### ■轟 朝幸 教授

講師：第6回航空空港研究会「多発する大規模災害と空港～東日本大震災と台風21号被害等の教訓を踏まえて～」／関西空港調査会／大阪府 2019.5.24

講師・パネリスト：航空シンポジウム【中部圏の航空と空港の現状と展望】新大航空時代における空港整備／航空政策研究会・公益財団法人中部圏社会経済研究所／愛知県 2019.10.28

コメント：第20回空港技術報告会パネルディスカッション「災害多発時代に備えよ！」／国土交通省航空局／羽田空港ターミナル 2019.11.21

講師：成田空港圏公共交通シンポジウム2020「まとめと講評」／横芝光町／千葉県 2020.2.5

#### ■福田 敦 教授

モデレータ：令和元年度FD推進ワークショップ(新任専任教員向け)／(一社)日本私立大学連盟／グランドホテル浜松 2019.8.6-7

モデレータ：Session 1: Panel Discussion on Smart Mobility for Now and Then, 12th ATRANS Annual Conference / ATRANS / Radisson Blu Plaza Hotel(バンコク) 2019.8.23

講演：Public Participation and Engagement in Transportation: In case of Japan, at Session: 2D Public Participation and Engagement, 12th ATRANS Annual Conference / ATRANS / Radisson Blu Plaza Hotel(バンコク) 2019.8.23

講義：JICA 研修「都市公共交通」Sustainable Urban Transportation System in Asia Mega City(アジア大都市の持続可能な都市交通システム)／(独法)国際協力機構／JICA 東京 2019.10.25

パネラー：Introduction of IATSS Research Projects in Asian, GIFTS 2019「社会経済開発と交通安全ーアジアの国際協力における「交通文化」の意味」／(公財)国際交通安全学会／ステーションコンファレンス東京 2019.10.28

基調講演：Japan and Thailand’s Experiences on Urban Rail Development and Its Impact against Climate Change (tentative)／Interim-Report Workshop 「Development of MRV framework and methodology for urban railway」／(独法)国際協力機構／Hotel Melia (ハノイ：4日) Sheraton Saigon Hotel & Towers(ホーチミン：5日) 2019.11.4-5

パネラー：International Seminar with Thailand’s Former Transport Minister Arkhom: Current and Future Japan-Thailand Relations in the Transportation Field／(公財)運輸総合研究所／ステーションコンファレンス東京 2019.11.27

講義：令和元年度JICA 課題別研修「総合都市交通計画」コース「発

展途上国における交通安全対策(タイの都市における事例)」／(独法)国際協力機構／JICA 東京 2019.12.4

講演：Promotion of overseas infrastructure development from the viewpoint of Industry, Government and Academia／(公社)土木学会海外インフラ整備の推進特別研究／政策研究大学院大学 2020.1.10

パネラー：JTTRI International Seminar on Railway and Area Development in Thailand／(公財)運輸総合研究所／The Westin Grande Sukhumvit(バンコク) 2020.1.14

モデレータ：The 1st Experts Group Meeting on ASEAN-Japan Road Traffic Safety Joint Study /国土交通省／三田共用会議所 2020.1.20-21

#### ■藤井敬宏 教授

出張講義：私たちの暮らし方が変わる、未来の交通／札幌日本大学 高等学校／札幌日本大学高等学校体育館 2019.10.8

講演：都市のコンパクト化に向けて／千葉県東金市都市計画審議会／千葉県東金市会議室 2019.11.5

コーディネーター：地域公共交通セミナー「交通不便地域における公共交通の確保に向けて」／国土交通省中部運輸局静岡運輸支局／静岡県庁庁舎会議室 2019.11.8

記念講演：日本大学静岡県工科会総会「人口減少時代のまちづくりと交通」／日本大学静岡県工科会／日本大学国際関係学部三島校舎 2020.1.25

基調講演・座長：バリアフリーに向けた市民との取り組み／国土交通省千葉運輸支局千葉県バリアフリーネットワーク会議／関東地方整備局関東技術事務所会議室 2020.2.27

講演・座長：シンポジウム「だれもが暮らし続けられるまちづくり」／静岡県富士宮市役所／静岡県富士宮市役所大会議室 2020.3.24

#### ■峯岸邦夫 教授

講師：将来を見据えた人材の確保／多数アンカー協会／東京都品川区 2019.6.7

#### ■石坂哲宏 准教授

講師：日本の道路交通情報通信システムの応用体制と未来について／日中科学技術文化センター／東京 2019.11.23

講師：日本の都市道路計画・建設について／日中科学技術文化センター／東京 2020.1.11

#### ■伊東英幸 准教授

基調講演：高速道路調査会平成31年度総会・研究発表会「米国加州および豪州ビクトリア州における道路生態学の取り組みと事故分析」／(公財)高速道路調査会／公益財団法人高速道路調査会 2019.6.8

副座長：環境アセスメント学会2019年度第1回大会一般研究発表セッション2「自然環境①」／環境アセスメント学会／法政大学市ヶ谷キャンパス 2019.9.7

座長：日本環境共生学会第22回学術大会特別セッション「我が国におけるロードキルの現状と課題」／日本環境共生学会／ゆめホール知床 2019.9.28

講演：日本環境共生学会第22回学術大会 特別セッション「北海道のロードキルデータを活用したエゾシカと車両の事故発生件数予測モデルの構築ー環境アセスメントへの活用を目指してー」／日本環境共生学会／ゆめホール知床 2019.9.28

講演&パネリスト：対馬から発信！ 野生生物との交通事故を考えるシンポジウム～地域が 行政が わたしが できること～「野生生物との交通事故による社会的損失」／環境省九州地方環境事務所／長崎県対馬市美津島文化会館 2019.12.7

司会：成田空港圏公共交通シンポジウム2020 座談会／成田市・横芝光町／横芝光町町民会館 2020.2.5

座長：第19回野生生物と交通研究発表会第2分科会「高速道路」／野生生物と交通／札幌コンベンションセンター 2020.2.17

#### ■江守 央 准教授

講師：第58回公開市民大学講座「オリンピックパラリンピック×理工学」「2020年東京五輪・パラ～多様性と調和に向けたレガシー

<p>～)／日本大学理工学部／日本大学理工学部船橋キャンパス 2019.10.26</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／昭島市民会館 2019.5.22</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／大田区民ホール・アプリコ 2019.6.12</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／なかのZERO 2019.6.19</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／町田市民ホール 2019.7.10</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／北とびあカナリアホール 2019.7.17</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／銀座プロッサム 2019.7.24</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／サンパール荒川 2019.8.30</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／足立区西新井文化ホール 2019.11.12</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／銀座プロッサム 2019.11.19</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／曳舟文化センター 2019.11.28</p> <p>講師：「ユニバーサルデザインの視点から交通安全問題を考える」／(一社)東京都交通安全協会／なかのZERO 2019.12.3</p> <p>講演：Indoor Mobile Mapping System for Evaluating Signage Visibility／西安理工大学／西安理工大学 2019.11.7</p>	<p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／大田区民ホールアプリコ 2019.10.16</p> <p>講演：世田谷区立小学校 PTA 連合協議会玉川警察署管内地域環境連絡協議会「子どもの道路横断能力とは？～交通安全教育における家庭・地域の役割～」／世田谷区立小学校 PTA 連合協議会／世田谷区立等々力小学校 2019.10.30</p> <p>講師：令和元年度第2回世田谷区民企画講座「事故に遭わないための自転車の乗り方とは？」／世田谷区／太子堂区民センター 2019.11.19</p> <p>講演：世田谷区立小学校 PTA 連合協議会北沢警察署管内地域環境連絡協議会「子どもの道路横断能力とは？～交通安全教育における家庭・地域の役割～」／世田谷区立小学校 PTA 連合協議会／世田谷区立世田谷小学校 2019.11.20</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／新宿 NSビル 2019.11.20</p> <p>講師：高等学校安全教育指導者養成講座「事故の当事者にさせない自転車の交通安全教育とは？」／千葉県教育庁 千葉県立柏井高等学校 2019.11.27</p> <p>オーガナイザー：第60回土木計画学研究発表会「自転車の利用環境向上のアプローチ(1)(2)」／(公社)土木学会土木計画学研究委員会／富山大学／2019.11.30</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／滝野川会館 2019.12.18</p> <p>講演：交通安全講演会「事故の当事者とならないための自転車の乗り方とは？～事故・ヒヤリハットデータから考える自転車の安全利用～」／(株)日立製作所／ライズアリーナビル 2019.12.25</p> <p>基調報告：第3回東京2020パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談会 パネルディスカッション～大会を機に何を变えるか。大会後に何を遺すか～「移動のバリアフリーのための私たちの役割は？」／東京都政策企画局／東京国際フォーラム 2020.1.15</p> <p>講師：第60回交通安全国民運動中央大会 地域・家庭部会「子どもの道路横断の判断能力とは？～交通安全教育における家庭・地域の役割～」／(一財)法人全日本交通安全協会／ホテルグランドヒル市ヶ谷 2020.1.21</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／三鷹産業プラザ 2020.1.22</p> <p>講演：交通安全講演会「子どもの道路横断能力とは？～交通安全教育における家庭・地域の役割～」／世田谷区立池之上小学校校外委員会／世田谷区立池之上小学校 2020.2.8</p>
<p>■<b>齊藤準平 准教授</b></p> <p>講演：第14回 Te-CAPS© コンクリート専門チームによる社外学識経験者講演会「交通インフラを永く使い続けるために」／佐藤工業(株)、Te-CAPS©／佐藤工業株式会社本社社会議室 2020.2.4</p> <p>講師：静岡県日本大学工科会西部地区研修会「交通インフラを永く使うことは、簡単？ 難しい？」／静岡県日本大学工科会西部地区／浜松市地域情報センター 2019.9.7</p>	<p>■<b>兵頭 知 助教</b></p> <p>座長：第74回土木学会年次学術講演会「IV 交通流」／(公社)土木学会／香川大学幸町キャンパス 2019.9.5</p>
<p>■<b>稲垣具志 助教</b></p> <p>講師：平成31年度 PTA 交通安全教室事業委託説明会「子どもの道路横断能力とは？～安全対策・教育の新たな視点～」／世田谷区／北沢タウンホール 2019.4.24</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／新宿 NSビル 2019.5.22</p> <p>座長：第59回土木計画学研究発表会「交通安全(2)」／(公社)土木学会土木計画学研究委員会／名城大学 2019.6.8</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／立川市女性総合センターアイム 2019.6.19</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／すみだ産業会館 2019.7.24</p> <p>座長：第22回日本福祉のまちづくり学会全国大会「移動②」／(一社)日本福祉のまちづくり学会／日本大学 2019.8.9</p> <p>講師：自転車安全利用 TOKYO セミナー「事故・ヒヤリハットから考える自転車の安全利用推進」／東京都民安全推進本部／台東区民会館 2019.9.18</p> <p>コーディネーター：第7回 BIKE LOVE FORUM パネルディスカッション「やまなしを楽しくセーフティーライディング」／日本自動車工業会、全国オートバイ協同組合連合会、経済産業省ほか／ベルクラシック甲府 2019.9.20</p> <p>講師・コーディネーター：成田国際空港2019年度第2回店長会 UD セミナー「成田空港のユニバーサルデザイン～現在の取り組み・店舗への展開～」／成田国際空港(株)／成田国際空港株式会社 2019.10.10</p>	<p>■<b>山中光一 助教</b></p> <p>座長：第74回土木学会全国大会「地盤防災／リスクマネジメント」／(公社)土木学会／香川大学幸町キャンパス 2019.9.5</p> <p>司会：第1回交通地盤工学に関する国内シンポジウム「オープニングセッション」／(公社)地盤工学会／北海道科学大学サテライトキャンパス 2019.9.26</p> <p>座長：第16回地盤工学会関東支部研究発表会「構造1(締固め・盛土・擁壁他)」／(公社)地盤工学会関東支部／国立オリンピック記念青少年総合センター 2019.10.31</p> <p>座長：第24回舗装工学講演会「路床・路盤」／(公社)土木学会／熊本市国際交流会館 2019.12.13</p>
<p>■<b>吉岡慶祐 助手</b></p> <p>ファシリテーター：ラウンドアバウトマニュアル講習会／(一社)交通工学研究会／石川県教育会館 2019.10.10</p>	<p>■<b>吉岡慶祐 助手</b></p> <p>ファシリテーター：ラウンドアバウトマニュアル講習会／(一社)交通工学研究会／石川県教育会館 2019.10.10</p>

海外出張		2019. 4. 1～2020. 3. 31
教員名	出張期間／出張目的／訪問国	
小早川 悟 教授	2019年5月22日～26日／IATSS研究プロジェクトによるベナン市における交通事故安全対策の打ち合わせ／ベナン(マレーシア)	
	2019年8月21日～28日／ATRANS研究発表会の参加およびIATSS研究プロジェクトによるスパンブリ市における交通事故安全対策の打ち合わせ／バンコク、スパンブリ(タイ)	
	2020年2月1日～4日／Asia Pacific Systems Dynamics Conferenceに参加／プリズベン(オーストラリア)	
	2020年2月6日～9日／IATSS研究プロジェクトによるLOCALISING TRANSPORT SDGs in SMALL CITIESのワークショップに参加／デリー(インド)	
轟 朝幸 教授	2019年8月11日～9月3日／海外派遣研究員(諸外国のインバウンド政策を支える観光交通に関する研究)／ミラノ、ローマ等(イタリア)、バルセロナ等(スペイン)、ニューヨーク、アンカレッジ(アメリカ)、バンクーバー(カナダ)	
福田 敦 教授	2019年5月22日～31日／SATREPS“M2Smart”プロジェクトオープニングイベント、その他視察および第15回世界交通学会(WCTR)参加／デリー、アーメダバード、ムンバイ、ハイデラバード(インド)	
	2019年6月25日～27日／JICAタイ国バンコク首都圏都市鉄道マスタープラン改定(M-MAP2)に係る需要予測サブ・ワーキンググループ会議への参加／バンコク(タイ)	
	2019年7月17日～19日／ATRANS(アジア交通研究学会)会議出席／バンコク(タイ)	
	2019年7月20日～26日／国際システムダイナミックス学会参加および視察／アルバカーキ、ヒューストン(アメリカ)	
	2019年8月21日～29日／ATRANS年次大会の出席およびIATSS社会貢献型研究プロジェクト実施／バンコク、スパンブリ(タイ)	
	2019年9月2日～5日／IATSS国際連携プロジェクト実施／デリー、ブンデジャール(インド)	
	2019年9月9日～17日／EASTSでの論文発表その他／コロombo(スリランカ)、ナコンラチャシマ、バンコク(タイ)	
	2019年9月18日～21日／JICAタイ国バンコク首都圏都市鉄道マスタープラン改定(M-MAP2)に係る需要予測サブ・ワーキンググループ会議への参加／バンコク(タイ)	
	2019年10月6日～12日／JICAタイ国「交通安全に関する組織能力及び実施能力向上プロジェクト」詳細計画策定調査／バンコク(タイ)	
	2019年10月15日～17日／SATREPS“M2Smart”プロジェクトIITH(インド工科大学ハイデラバード校)で開かれるJCC(JICA合同調整会議)に参加／ハイデラバード(インド)	
	2019年11月2日～6日／JICAベトナムの都市鉄道分野における測定、報告およびび検証(MRV)システムの開発のためのデータ収集調査の現地中間報告会における講演／ハノイ、ホーチミン(ベトナム)	
	2019年11月20日～25日／ATRANS主催「技術高専学生を対象とする交通安全ワークショップ」への参加および交通安全対策地点視察／バンコク(タイ)	
	2019年12月5日～8日／ATRANS理事会、年次総会に参加／バンコク(タイ)	
	2020年1月12日～16日／運輸総合研究所主催国際セミナー「鉄道整備と沿線開発」、日ASEAN連携セミナー「モバイルビックデータの活用」、およびJICA／政策研究大学院大学・タイ運輸省主催、政策連携強化(SPRI)プログラム報告会へ参加／バンコク(タイ)	
	2020年1月26日～30日／SATREPS“M2Smart”プロジェクト中間報告会、現地視察に参加／ハイデラバード、アーメダバード(インド)	
	2020年2月5日～9日／IATSS国際連携プロジェクトでの現地ワークショップの開催／デリー(インド)	
石坂哲宏 准教授	2019年5月22日～31日／SATREPS“M2Smart”のIITHテストベッド等の視察及び世界交通学会参加／ハイデラバード(インド)	
	2019年9月8日～15日／東アジア交通学会(EASTS)での成果発表及びIITHテストベッドでのデータ処理方法に関する技術会議／コロombo(スリランカ)、バンコク、ナコンラチャシマ(タイ)	
	2019年10月15日～17日／IITHで開かれるJCCに参加／ハイデラバード(インド)	
	2020年1月26日～30日／IITHで開かれるJST中間審査に参加／ハイデラバード、アーメダバード(インド)	
伊東英幸 准教授	2019年11月10日～13日／SEE2019での研究発表／バンコク(タイ)	
	2019年11月29日～12月1日／台湾行政院農委會特有生物研究中心でのインタビュー調査／台北(台湾)	
江守 央 准教授	2019年11月6日～9日／西安理工大学との国際学術研究会での講演／西安(中国)	
菊池浩紀 助手	2019年7月14日～18日／The 1st International Conference of Construction, Infrastructure, and Materialsにおける研究発表／ジャカルタ(インドネシア)	
	2019年7月21日～26日／The 37th International Conference of the System Dynamics Conferenceにおける研究発表／アルバカーキ(アメリカ合衆国)	
	2019年8月22日～24日／2019 International Conference Asia-Pacific Planning Societiesにおける研究発表／ソウル(大韓民国)	

菊池浩紀 助手	2019年9月1日～5日／IATSS（国際交通安全学会）国際連携プロジェクトに係るワークショップ開催及び現地視察／デリー、ブランドチャール（インド）
	2019年9月8日～12日／The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studiesにおける研究発表／コロombo（スリランカ）
	2020年2月1日～4日／3rd Asia Pacific System Dynamics Conferenceにおけるワークショップ及び研究発表会の参加／ブリスベン（オーストラリア）
	2020年2月6日～9日／IATSS(国際交通安全学会)国際連携プロジェクトに係るワークショップ開催／デリー(インド)
兵頭 知 助教	2019年9月9日～12日／The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies／コロombo（スリランカ）
吉岡慶祐 助手	2019年6月23日～29日／オランダ交通技術動向調査（ネクスコ東日本エンジニアリング㈱、(公財)高速道路調査会）／アムステルダム、ロッテルダム、アイントホーフェン、フローニンゲン（オランダ）
	2019年9月9日～12日／The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studiesでの研究発表／コロombo（スリランカ）
	2019年10月13日～16日／SATREPS M2SMART プロジェクトにおける現地調査と打ち合わせ／アーメダバード、ハイデラバード（インド）

<b>外部研究資金の受入状況</b>	2019. 4. 1～2020. 3. 31
--------------------	------------------------

助成金名・委託元など（研究期間）	教員名
<b>研究課題</b>	<b>教員名</b>
トヨタ自動車㈱（2019.12.20～2020.2.28） アジアにおける交通課題調査の事故データ記録ツール評価	小早川 悟（代表）
三井住建道路㈱（2019.5.1～2020.3.31） 情報化施工に関する研究	佐田達典（代表）
朝日航洋㈱（2019.10.1～2020.3.31） MMSの精度検証	佐田達典（代表）
㈱アイ・トランスポート・ラボ（2019.4.5～2020.3.31） 高速道路渋滞モデルの研究	下川澄雄（代表）
浜名湖水際都市創造研究会（2019.9.20～2020.3.31） 浜名湖地域における水辺のまちづくりに関する研究	下川澄雄（代表）
道路政策の質の向上に資する技術研究開発（2019.4.1～2022.3.31） 地域・都市構造に応じた機能階層型道路ネットワーク計画・評価手法	中村英樹（名古屋大学・教授）（代表）、下川澄雄、吉岡慶祐ほか
㈱ナリコー（2019.8.1～2020.3.31） 空港土木維持作業の効率化に関する研究	轟 朝幸（代表）
科学研究費特別研究促進費（2019.10.14～2020.3.31） 令和元年台風15号による停電の長期化に伴う影響と風水害に関する総合調査	丸山喜久（千葉大）（代表）、轟 朝幸ほか34名
地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）（2016.6.1～2022.3.31） マルチモーダル地域交通状況のセンシング、ネットワークングとビッグデータ解析に基づくエネルギー低炭素社会実現を目指した新興国におけるスマートシティの構築	福田 敦（代表）、小早川 悟、石坂哲宏、吉岡慶祐、菊池浩紀
国立研究開発法人科学技術振興機構（2019.4.1～2020.3.31） マルチモーダル地域交通状況のセンシング、ネットワークングとビッグデータ解析に基づくエネルギー低炭素社会実現を目指した新興国におけるスマートシティの構築	福田 敦（代表）、石坂哲宏
太平洋プレコン工業㈱（2019.6.10～2020.3.31） 非公開	峯岸邦夫（代表）、山中光一
太平洋プレコン工業㈱（2019.6.10～2020.3.31） 非公開	峯岸邦夫（代表）、山中光一
科学研究費補助金 基盤研究（C）（2019.4.1～2023.3.31） 我が国の道路事業における動物の事故対策とその効果の推計	伊東英幸（代表）
科学研究費補助金 基盤研究（C）（2017.4.1～2021.3.31） ひび割れとプレストレスの複合的影響を考慮したPRC部材の塩分浸透特性評価法の構築	齊藤準平（代表）
科学研究費補助金 基盤研究（A）（2016.4.1～2020.3.31） 我が国の自転車通行システムの整序化へのコンセンサス形成戦略	山中英生（代表）、稲垣具志ほか
DRM(一財) 日本デジタル道路地図協会 デジタル道路地図の利活用に関する研究（2019.7.1～2020.3.31） 非幹線道路ブロックエリア内におけるマクロ交通状態に着目した交通事故リスク評価手法の開発	兵頭 知（代表）
文部科学省科学研究費若手研究（2019.4.1～2021.3.31） ラウンドアバウト幾何構造の安全性評価ツールの開発	吉岡慶祐（代表）

受賞	2019. 4. 1～2020. 3. 31
賞（受賞年月）	教員名
(公社)土木学会／インフラデータチャレンジ・プラチナスポンサー賞／ 渋滞巻き込まれ時間が交通容量に与える影響の分析（2019.4）	道路マネジメント研究室（下川澄雄、吉岡慶祐）
(一社)交通工学研究会／第33回交通工学研究会論文賞／ ラウンドアバウトの幾何構造が走行挙動特性に与える影響分析（2019.6）	吉岡慶祐、中村英樹、下川澄雄、森田緯之
Eastern Asia Society for Transportation Studies／Best Paper Award for Best Application in Practices／ Evaluation of Walking Environment around Urban Railway Stations in Bangkok and Consideration of Improvement Plan（2019.9）	Hironori Ozawa, Atsushi Fukuda, Sathita Malaitham, Varameth Vichiensan, Paramet Luatthep, Hiroto Numa

<b>令和元年度 学生の受賞等</b>	2019. 4. 1～2020. 3. 31
---------------------	------------------------

主催者／賞などの内容（受賞年月）	受賞者氏名（研究室）
(公社)土木学会関東支部／第46回関東支部技術研究発表会優秀発表者／ 交通手段の観光魅力を考慮した観光ツアー選択モデルの構築—水上飛行機に着目して—（2019.3）	小宮山春菜（運輸交通計画研究室）
Eastern Asia Society for Transportation Studies／Best Paper Award for Best Application in Practices／ Evaluation of Walking Environment around Urban Railway Stations in Bangkok and Consideration of Improvement Plan（2019.9）	沼 義人（交通システム研究室）
(一社)測位航法学会／GPS/GNSSシンポジウム2019最優秀ポスター発表賞／ 都心高層ビル街における高精度測位のため精度劣化要因の分析と精度向上方策の検討（2019.10）	宮澤 塁（空間情報研究室）
(公社)地盤工学会関東支部／第14回ソイルストラクチャーコンテスト／総合第3位（2019.11）	松井大和、石井翔悟、岡部航平、橋本天来、鍵山和哉（地盤工学研究室）
(公社)地盤工学会関東支部／第14回ソイルストラクチャーコンテスト／耐荷重部門第1位（2019.11）	松井大和、石井翔悟、岡部航平、橋本天来、鍵山和哉（地盤工学研究室）
(公社)土木学期／令和元年度全国大会第74回年次学術講演会／優秀講演者表彰／ 3次元点群データをを用いた歩道路面のバリア情報自動検出手法の検討（2019.11）	奈良部昌紀（空間情報研究室）
日本大学理工学部／令和元年度学術賞／ MMSを用いた3次元点群データにおけるサイン評価への適応可能性の検討（2019.11）	太田耕介（空間情報研究室）

## 教室の動き

教室関連の動きを報告します。

卒業研究発表会	卒業生
小早川 悟、藤井敬宏、兵頭 知（4年生担任）	
令和元年度の卒業研究発表会が令和2年2月15日（土）に船橋校舎14号館にて開催されました。	
本年度は、135件（発表者143名）の発表があり、会場には大学院生のほかに3年生、2年生、1年生、保護者など多くの参加者に来場いただきました。	
発表は1テーマあたり発表8分、質疑応答4分の合計12	

分で各自の研究内容についての発表をしました。同発表は、学生自身が1年間かけて実施した研究内容を8分という短い時間に凝縮して発表する必要があり、事前準備をしっかり行う必要があります。そのため、1年間を通して、卒業研究の全体講義や研究室での打ち合わせを着実に進めてきました。本番当日は普段とは違い多数の聴講者に対して発表するということもあり、緊張している学生が多く見られたものの、学んだ内容や繰り返し行った発表練習の成果が十分に発揮できていたようです。



卒業研究発表会の様子

## 令和元年度修士論文審査会

下川澄雄（大学院担任）

大学院博士前期課程の修士論文審査会が令和2年2月26日（水）10時より船橋校舎1422教室にて開催されました。発表および質疑応答時間はそれぞれ10分と限られた時間でしたが、内容的にもしっかりしたレベルの高い審査会となりました。そして対象者全員が審査に合格し、3月25日（水）に修士（工学）の学位記が授与されました。修士論文の一覧は本号9ページをご覧ください。

審査会までの間、中間審査会が1年次に1回、2年次に2回行われました。1年次の中間審査会では、研究の動機づけや目的、着眼点、方法などといった研究の枠組みに

ついて、2年次の審査会では、得られた結果と解釈、それまでの過程における仮説や分析方法とその妥当性などについて時間をかけて活発な議論が行われました。これらを通じて、大学院生として物事に対する論理的な考え方が身に付き、確実な成長を見ることができました。さらに、学会等での学外発表も積極的に行われ、各分野の専門家、他大学の学生との討議は、自身の研究はもとより自らを大きく成長させたのではないのでしょうか。

大学院生活はたった2年間ですが、その価値は社会人の2年間をはるかに凌ぐものであり、その貴重な経験は血となり肉となりさまざまな場面で活かされるはずで。交通システム工学専攻の修了生として大いなる活躍を期待しています。



修士論文審査会の様子

## 事務室からのお知らせ

伊藤順子・熊田悦子・高梨美紀子（事務室）

吹く風にも春の爽やかさが感じられるようになりました。夢と希望を胸いっぱいにして新しいスタートを迎えていることと思います。楽しく、有意義な学生生活が過ごせたらいいですね。

事務室では皆さんの学生生活のサポートを行っており、就職・進学・その他の資料も閲覧できるようになっております。また、公務員志望の方のために、参考書や問題集の貸し出しもしています。ぜひ活用してください。気軽に学科事務室に足を運んでください。

### 事務室案内

事務取扱時間	月曜日～金曜日	9:30～13:00、14:00～16:00
場所	7号館2階7214室	

\*入り口は2カ所ありますが、向かって右側が学生専用出入口です。必ず交通システム工学科の赤いストラップを身に付けて来てください。

## 令和元年度 就職状況

4年生担任 藤井敬宏、小早川 悟、兵頭 知

令和元年度の学部卒業予定者は143名、大学院の博士前期課程修了予定者は14名（社会人大学院生を含む）、合計157名に対し、就職を希望しない学生を除くと、ほぼ100%の学生の進路が決定しました。

本年度の就職活動は、昨年度と同様に3月1日より開始となりました。本年度の内定についても、昨年度と同様に前半に内定が多く出ており、11月以降の後半期にも内定が

多く出る状況でした。

就職先の業種別では、公務員を志望する学生については17%と昨年度の12%より若干増大したものの、依然として民間企業を希望する学生が多く、昨年に引き続き建設業（建設コンサルタントを含む）が40%と大きな割合を占める傾向にあります。また、大学院への進学やその他の業種については、例年通りの傾向となっています。

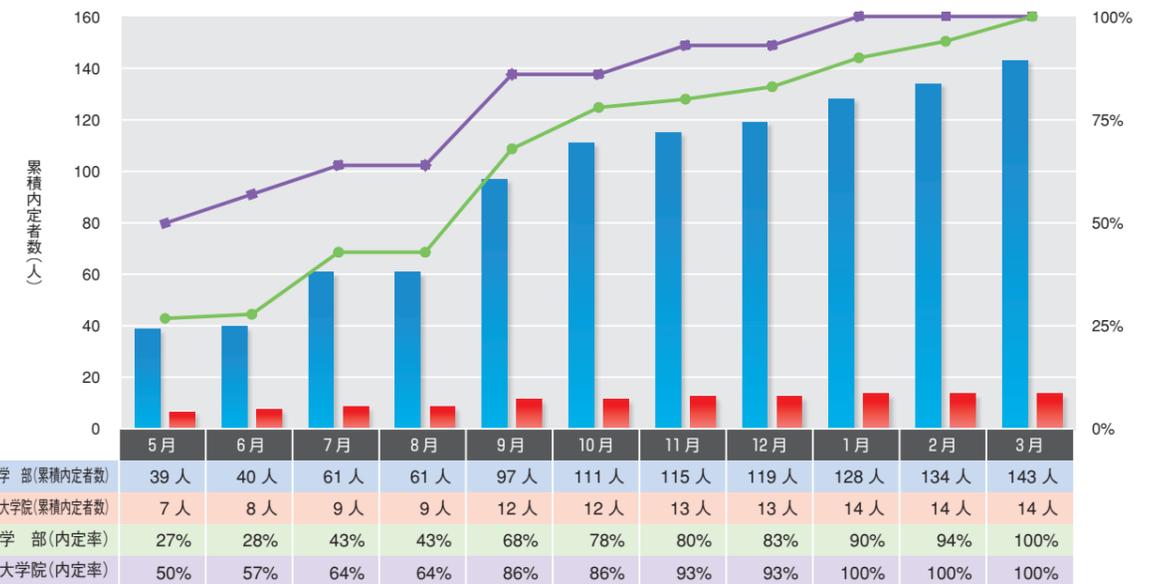


図-1 学部・大学院の内定者の推移

### 就職先業種別内定人数

内定先業種	大学院(人)	学部(人)
建設業	7	56
運輸業	2	27
国家公務員	0	2
地方公務員	0	27
大学院・進学・研究生	1	13
情報サービス	0	7
複合サービス	0	0
一般機械製造	1	1
学校教育	1	0
通信業	0	0
その他	2	8
希望しない	0	2
合計	14	143

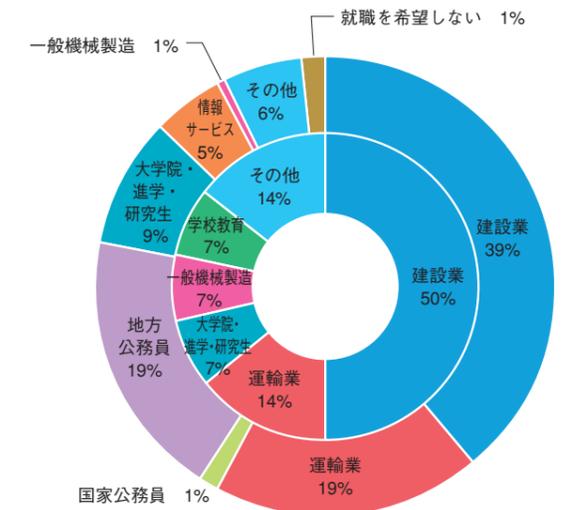


図-2 就職先業種別割合（内：大学院、外：学部）



## 離れても大きい日大パワー

西内裕晶

高知工科大学システム工学群 准教授

私は、ご縁があって2009年度に日本大学理工学部社会交通工学科の助手に着任し、2010年度より助教として2012年度まで、合計で4年間を船橋キャンパスで過ごしました。所属していた研究室も、ご縁があって、高知工科大学の学部生時代に授業を受けていた轟朝幸先生の運輸交通計画研究室でした。轟先生には、当時の私にとっては新しい公共交通分野の研究の進め方はもちろん、研究指導のイロハを学ぶなど、今の所属である高知工科大学にて自分の研究室を運営するための基礎を学びました。この場を借りてあらためて御礼を申し上げます。

さて、船橋キャンパスで勤務した4年間で思っていたことを率直に申し上げますと、付属高校やOBとのつながりが、外から着任した私にとっては、異常に思えるほど強かったということです。着任前に轟先生から少しは伺っていましたが、オープンキャンパスを含めた入試系のイベントもさまざまあり、とくに付属高校がいくつあるかも分からなかった私にとっては必要以上に理解することが多く大変であった記憶があります。また、就職関係を中心にOBの皆さまにもいろいろとお願いをしながらいイベントを準備した記憶があります。とくに交通システム工学科は、約60年の歴史を有することや、わが国では少ない交通に特化した学科であることから、学生の就職先に対するニーズもさまざまでありつつも、調べればどこかに卒業生がおられ、私自身も関係企業に対する知見が増えました。ただし、準備する側としては、時間軸が長くて幅が広いが故に苦勞することも多く難しさも感じていた記憶があります。

しかしながら、2013年度から長岡技術科学大学、2016年度から母校である高知工科大学と各地を転々としましたが、その苦勞した記憶が、今となっては大きなパワーであることに気付くことがいまだにあります。具体的には、土木計画学・交通工学関係のとくに実務の方々と一緒にする時に、声を掛けられる回数が増え続けること。とある勉強

会にてポスターの前で店番をしていたところ、「西内の「数理統計学」や「交通流理論」を受けました」など、思い返したくない思い出をネタに話しかけられる

ことがあります。何人かの方は、2012年度に学部1年生だったらしいのですが、1年間の講義だけという限られた付き合いであっても、声をかけられた時はやはりうれしく思いますし、力強さも感じます。そして、同業者に交通のOBが多くいることがあらためて実感できます。また、新潟都市圏で交通事故リスクの研究を進めているのですが、そこでは、運輸交通計画研究室で共に研究した野村大智さん（2016年度修士修了、現NEXCO新潟支社勤務）が、2018年度よりNEXCOからのプロジェクトの担当者としてチームに加わっています。しっかりと社会人らしい体形になった野村さんを最初に見た時はびっくりしました。ただ、2019年度は、「交通事故リスク」という言葉を道路上の文字情報板で提示するという大きな仕事があり、写真の通り、世界初の取り組みを一緒に成し遂げました。やはりOBと一緒に仕事をするのは調整等においてもお互いの境界条件をはっきりしやすいため、大変スムーズに事が運びます。そのパワーは計り知れないものだと思います。

日大を離れてから早くも7年が経とうとしています。今回紹介させていただいた以外にも、さまざまな場面で日大ネットワークを駆使して仕事をさせていただくことが何度かありました。実社会において感じる日大のパワーは年々増すばかりです。またどこかで声を掛けてもらえることを期待しています。



新潟・新新バイパスでの交通事故リスク情報提供

## 編集後記

この仕事をしていると、いろんな学会に論文発表に行く。遠い所になると飛行機を使うが、鉄道駅と違い空港では出発までになんとか待つ時間がある。そんな時にふと教え子から話しかけられることがある。「齊藤先生ですか?」「おー、〇〇君?」「はい」「発表?」「はい」と一連のやり取りが終わり、仕事のこと、同級生のこと、学生時代のことなどをなつかしく話しているうちに搭乗時間がくるという具合である。最近では高松空港でゼネコンのA君、福岡空港でメーカーのB君がそうであった。不思議となぜか話しかけてくる教え子は学生時代に良い方で目立っていなかったやんちゃな子が多いのだが（だから、名前を覚えていたのだろう）、今は社会人として立派に活躍しているのである。

3月に卒業して社会に巣立っていく学生を思うと感慨深いものを覚える。また、どこかの空港で立派な社会人として話しかけてくれるとうれしい。（齊藤）

ブリテン52号（年報号）の発行にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

年報号は各教員・研究室の1年間の活動を取りまとめたものになっています。小さい文字でぎっしり並べられた研究活動・対外活動の業績を見て「こんなに色々なことをやってるんだ」と思われるかもしれません。

このように1年間の活動を振り返り紙面上に記録を残すというのは、われわれ教員にとっても非常に良い機会になっていると思います。「今年は去年に比べて論文が少なかったな」というように、客観的に評価して反省できる材料になっています。編集作業をしながら「来年はもっとやらなくては……」と思う今日この頃です。

ところで、最近のニュースといったら新型コロナウイルスの心配な話題ばかりですが、本号が発行される頃には普段の日常が戻っていることを願ってやみません。（吉岡）